



Measurably Better Value

Laboratory DC Power Supplies and Loads

Function, Arbitrary & Pulse Generators

Precision Measurement Instruments

RF Test Equipment



Aim-TTi電子計測器
総合カタログ

Anritsu

Product Index

Laboratory Power Supplies

manual & bus programmable.....	2~12ページ
電源選定表	12ページ
Test Bridgeソフトウェア	13~14ページ
電子式DC負荷	24~25ページ

Waveform Generators

function, pulse and arb.....	15~19ページ
ファンクションジェネレータ	15~16ページ
ファンクション/任意波形ジェネレータ	17ページ
パルスジェネレータ	18ページ
任意波形生成ソフトウェア	19ページ

Precision Measurement Instruments..... 20~26ページ

デジタルマルチメータ	20~21ページ
ソース・メジャー・ユニット(SMU)	22ページ
電流測定プローブ	23ページ
電子式DC負荷	24~25ページ
周波数カウンタ	26ページ

RF Test Equipment..... 27~29ページ

スペクトラムアナライザ	27~28ページ
信号発生器	29ページ

本製品カタログについて

掲載製品について

本カタログには、印刷時点で販売されていた主な製品を掲載しています。

オプション品およびアクセサリ類は、必ずしもすべてが掲載されているわけではありません。

最新の製品ラインアップ、オプションおよびアクセサリの一覧は、当社ウェブサイトにてご確認いただけます。

新製品および仕様変更について

Aim-TTiでは継続的に新製品を投入しており、本カタログ作成後に追加された製品が含まれる場合があります。最新情報につきましては、当社ウェブサイトをご参照ください。

また、製品は継続的な改良・開発の対象となっており、印刷後に一部仕様の変更や外観上の変更が行われている場合があります。

詳細な製品情報について

本カタログに掲載されている製品情報は概要のみを記載しています。

各製品の仕様詳細につきましては、当社ウェブサイトをご参照いただくか、Aim-TTiまたはアンリツまでお問い合わせください。



Measurably better value

Excellence through experience

Aim-TTiは、ヨーロッパ有数の試験・計測機器メーカーであるThurlby Thandar Instruments Ltd. (TTi)の商標名です。

当社は40年以上にわたり、高度な試験機器および電源装置の設計・製造において豊富な経験を積み重ねてきました。

本社は英国にあり、すべての製品は、著名な大学都市ケンブリッジの近郊に位置するハンティンドンのも主要製造拠点で生産されています。

トレーサビリティを確保した品質システム



ISO9001:2015
Certificate number FM 20695

TTiはISO9001の認証を取得した企業であり、設計から最終校正に至るまでのすべての工程において、完全なトレーサビリティを備えた品質システムを運用しています。

Aim-TTi製品の購入先について

Aim-TTi製品は、日本国内においてアンリツ株式会社が正規販売代理店として取り扱っております。

製品のご購入につきましては、アンリツ株式会社までお問い合わせください。

<https://www.anritsu.com/ja-jp/test-measurement>

Aim-TTiウェブサイト

Aim-TTiのウェブサイトでは、製品の詳細情報に加え、サポート情報や価格表を提供しています。

Aim-TTi製品の公式ウェブサイトはこちら:

www.aimtti.com



www.aimtti.com

Laboratory DC Power Supplies

電源技術のリーディングカンパニー

Aim-TTiは、世界を代表する実験室用電源メーカーの一つです。

1979年以来、電源技術の革新をリードし、30 Wクラスから1200 Wクラスまでの幅広いラインアップを展開しています。その高い信頼性と性能により、Aim-TTiの電源は世界中で数十万台が日常的に使用されています。

電源技術

Aim-TTiの実験室用電源は、リニア方式およびスイッチング方式を適切に組み合わせることで、高性能と優れたコストパフォーマンスを両立しています。

リニア方式電源

リニア方式は、極めて低い出力ノイズと優れた過渡応答特性を実現する電源方式です。その反面、同一出力クラスでは筐体サイズや重量が増加し、発熱量が大きくなる傾向があります。

ミックスドモード方式電源

高出力クラスでは、スイッチング方式のプリレギュレーションとリニア方式の最終段レギュレーションを組み合わせたミックスドモード方式を採用しています。これにより、高効率でありながら、リニア方式に迫る低ノイズ特性を実現しています。

PowerFlex/PowerFlex+ 電源方式

PowerFlexは、改良型ミックスドモード方式により、低電圧設定時でも高い電流供給能力を発揮します。さらにPowerFlex+では、マルチフェーズ変換技術の採用によりリニア最終段を省略し、より広範な電圧/電流レンジの柔軟な組み合わせを可能にしています。

測定・制御機能

デジタルメータ

すべてのAim-TTi電源は、電圧・電流それぞれに独立したデジタルメータを搭載しています。多くのモデルで固定分解能の5桁表示を採用し、読み取りやすく、安定した表示を実現しています。

QL、QPX、MX、FXシリーズでは、5桁電圧表示により、より高い測定精度と分解能を提供します。さらに、QLおよびPLシリーズには低電流レンジを備え、微小電流を0.1 mA (PL-Hでは0.01 mA) 分解能で高精度に測定できます。

リモートセンス

Aim-TTi電源は、スイッチ操作で有効/無効を切り替え可能なリモートセンス端子を標準装備しています。リモートセンスにより、負荷点での正確な電圧制御と真の負荷電圧測定を実現します。

配線抵抗による電圧降下の影響を補正できるため、実際の使用環境においても高精度なレギュレーション性能を維持します。

出力オン/オフスイッチ

Aim-TTi電源は、主出力ごとに独立したオン/オフスイッチを標準装備しています。負荷接続前に設定値を確認できるとともに、複数出力を個別に安全かつ確実に制御できます。

アナログまたはデジタル制御

Aim-TTiは、直感的なアナログ操作と高機能なデジタル制御のいずれにも対応しています。

PL・CPXシリーズでは、アナログ操作性にS-Lock、V-Spanなどの高度なデジタル機能を融合しています。

QL・QPX・MX・FXシリーズでは、デジタル制御と1 mV分解能の5桁表示により、精密かつ再現性の高い電圧設定を実現しています。



プログラマブルモデル

Aim-TTiは、GPIO/RS-232/USB/LANなど多彩なインターフェースに対応したプログラマブル電源を幅広くラインアップしています。アナログリモート制御対応モデルも選択可能です。

さらに、主要開発環境向けにLabVIEW、LabWindows、IVIドライバを多数の電源機種で提供しています。

サイレント冷却

Aim-TTi電源は、自然対流冷却によるファンレス設計を多数のモデルで採用し、静かな測定環境を実現します。ファン搭載モデルにおいても、インテリジェントな制御により動作音を抑え、快適な使用環境を提供します。

ラックマウント

多くのAim-TTi電源は、ベンチ用途からラック実装まで柔軟に対応可能なラックモジュラー筐体を採用しています。PL、QL、TSX、MX、CPX、QPXシリーズでは、専用ラックマウントキットにより容易なラック組み込みが可能です。

セーフティ対応出力端子

Aim-TTi電源は、絶縁スリーブ付き4 mm セーフティプラグに対応したセーフティ・バインディングポスト端子を採用しています。

さらに、フォーク端子や裸線の直接接続も可能とし、実験環境や配線方式に応じた高い接続自由度を実現しています。



Laboratory Power Supplies

モデルラインアップ

FX series

PowerFlex方式により、柔軟な電圧・電流特性を実現したコンパクト電源。デュアル/トリプル出力に対応し、210 W~246 Wクラスをカバーします。USBインタフェース対応。

MX series

複数のフル性能出力を備えた高機能コンパクト電源シリーズ。トリプル/クアッド出力に対応し、最大20 Aまたは120 Vを提供します。LAN・USB・RS-232を標準搭載し、GPIO (オプション) 対応モデル (MX-P) も選択可能。

PL series

アナログ操作性と高度なデジタル機能を融合したリニア方式電源。超コンパクト設計で、シングル/デュアル/トリプル出力に対応し、48 W~228 Wの幅広い出力レンジを提供。LAN・USB・RS-232、さらにGPIO (オプション) 対応モデル (PL-P (G)) をラインアップ。

PLH series

PLシリーズの高電圧対応モデル。最大250 V出力に対応するシングル出力・90 W電源。LAN・USB・RS-232に加え、GPIO (オプション) 対応モデル (PLH-P) を用意。

QL series

高精度デジタル制御を採用したリニア方式電源シリーズ。シングル/トリプル出力に対応し、105 W~242 Wをカバーします。LAN・USB・RS-232、GPIO (オプション) 対応モデル (QL-P (G)) を用意。

TSX series

高性能ミックスドモード方式のシングル出力電源。アナログ/デジタル制御に対応し、360 Wの高出力を実現します。LAN・USB・RS-232、GPIO (オプション) 対応モデル (TSX-P) をラインアップ。

CPX series

コンパクト設計のPowerFlex方式電源。シングル/デュアル出力に対応し、360 W~840 Wの幅広い出力レンジを提供。LAN・USB・RS-232、GPIO (オプション) 対応モデル (CPX-P) を用意。

QPX series

PowerFlex/PowerFlex+方式を採用した高出力デジタル電源シリーズ。シングル/デュアル出力に対応し、750 W~1200 Wの高電力をカバー。アナログ制御、LAN・USB・RS-232、GPIO (オプション) 対応モデル (QPX-P) をラインアップ。

PSU Software

複数台の計測器を統合制御し、測定データのロギングや解析を効率化。

FX Series

- ▶ PowerFlex : 最大42 V/6 A/105 W
- ▶ 2出力または3出力構成
- ▶ 各出力を同時表示可能な4.3インチディスプレイ
- ▶ タッチ操作、デュアルロータリー、またはUSBリモート制御に対応



FX Seriesの電源装置は、多用途性と安全性をコンパクトな筐体に高次元で融合しています。高効率を実現するPowerFlex設計と、SELV(安全特低電圧)規格に準拠し、試験および研究室用途に最適な電源です。



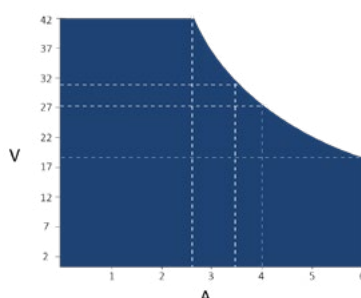
Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
FX100DP	Two	2 × 0~42 V/0~6 A*	210 W	USB
FX100TP	Three	2 × (0~42 V/0~6 A*) plus 1 × (0~6 V/ 0~6 A)	246 W	USB

主出力の主な仕様

ライン/負荷レギュレーション : 0.01%±5 mV未満。出力ノイズ : 2 mV rms未満。設定精度 : 電圧 : 0.1% ±5 mV、電流 : 0.1% ±5 mA
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行) : 214 × 140 × 300 mm (ハーフラック × 3U)

* : 最大電圧時には最大電流は使用できません。
PowerFlexカーブを参照してください。

- ▶ 2出力または3出力構成
- ▶ 各出力あたり最大105 W (Outputs 1 & 2)
- ▶ ロータリーノブ、タッチ操作、またはUSBリモート制御に対応
- ▶ 電圧・電流を同時にリアルタイム制御
- ▶ 各出力ごとに電圧/電流設定へ即時アクセス
- ▶ 電圧トラッキング機能 (V2 = V1)
- ▶ 各出力の個別ON/OFF制御および一括ON/OFF (マルチON/OFF)
- ▶ 低出力リップル/低ノイズ (代表値5 mV未満)
- ▶ 高い設定分解能 : 1 mV/1 mA
- ▶ 全出力に可変OVP/OC保護機能を搭載
- ▶ 設定メモリ : 25件
- ▶ 電圧トラッキング機能 (絶縁トラッキング)
- ▶ 電流計表示の平均化機能を選択可能
- ▶ リモートセンス機能 (切替可能)
- ▶ インテリジェントファン搭載、低騒音設計
- ▶ 省スペース設計 (幅 × 高さ × 奥行) : 214 × 140 × 300 mm
- ▶ USBリモートインタフェース (SCPI互換)
- ▶ 無償のTest Bridgeロギング/制御ソフトウェアを提供



PowerFlex

近年のエンジニアリング用途では、広い電圧可変範囲と大電流供給能力の双方が求められることが多くなっています。しかし実際には、最大電圧と最大電流が同時に必要となるケースはほとんどありません。

従来型の電源装置では電流制限が固定されているため、出力電圧が上がるにつれて利用可能な出力電力が直線的に低下します。

これに対し、Aim-TTIのPowerFlex設計を採用したFXシリーズでは、全体の電力上限 (パワーエンベロープ) 内で動作しながら、低電圧時により大きな電流を供給することが可能です。

多彩な操作性

FXシリーズは、直感的に操作できる4.3インチのカラー・タッチスクリーンを採用し、画面をタップするだけで高精度な設定調整が可能です。

また、物理的な操作感を好むユーザー向けに、ロータリー操作によるリアルタイム調整機能も備えており、手応えのある操作性を提供します。

DIRECT & LIVE Numeric entry & Adjustment



Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
MX100T	Three	See Range Combinations	315 W	—
MX100Q	Four	See Range Combinations	420 W	—
MX103Q	Four	See Range Combinations	420 W	—
MX180T	Three	See Range Combinations	378 W	—
MX100TP	Three	See Range Combinations	315 W	RS-232/USB LAN/GPIB*1
MX100QP	Four	See Range Combinations	420 W	RS-232/USB LAN/GPIB*1
MX103QP	Four	See Range Combinations	420 W	RS-232/USB LAN/GPIB*1
MX180TP	Three	See Range Combinations	378 W	RS-232/USB LAN/GPIB*1

主な仕様

ライン/負荷レギュレーション : 0.01% ±5 mV未満。出力ノイズ : 3 mV rms未満。設定精度 : 電圧 : 0.05% ±3 mV、電流 : 0.3% ±3 mA。外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行) : 211/317 × 130 × 380 mm

- ▶ 3系統または4系統の出力を搭載し、すべての出力がフル機能に対応
- ▶ レンジ切替により、電圧/電流の多様な組み合わせが可能
- ▶ 共有電力モードにより、単一出力から2倍の電力を供給可能
- ▶ 最大70 V・6 A (MX100T/MX100Q)、または最大120 V・20 A (MX180T)
- ▶ リニア最終段制御による低出力ノイズおよび低リップル
- ▶ 最大1 mVおよび0.1 mAの高い設定分解能
- ▶ すべての出力に変調OVP/OCPTリップ機能を搭載
- ▶ 各出力あたり50件の設定メモリに加え、50件のリンクメモリ
- ▶ 電圧トラッキング機能 (絶縁トラッキング) を選択可能
- ▶ 電流メータの平均化機能を選択可能
- ▶ リモートセンス機能を切替可能
- ▶ グラフィックLCDにより、全出力の状態を同時に表示
- ▶ 数値入力またはスピンドルホイールによる全パラメータ制御
- ▶ 出力の個別/連動ON・OFF制御およびプログラム可能な遅延シーケンス
- ▶ ベンチ/ラックマウント対応の3U筐体 (トリプル出力モデルは1/2ラック幅)
- ▶ GPIB*1、RS-232、USB、LAN (LXI) インタフェースに対応 (MX-Pモデル)
- ▶ 背面にも電源およびセンス端子を装備 (MX-Pモデル)

* 1 : GPIB-1Aオプションが必要です。

Range Combinations				
Range	Output 1	Output 2	Output 3	Output 4
MX100T				
Range 1	35 V/3 A	35 V/3 A	35 V/3 A	N/A
Range 2	16 V/6 A	16 V/6 A	70 V/1.5 A	N/A
Range 3	—	35 V/6 A*2	70 V/3 A*3	N/A
MX180T				
Range 1	30 V/6 A	30 V/6 A	5.5 V/3 A	N/A
Range 2	15 V/10 A	15 V/10 A	12 V/1.5 A	N/A
Range 3	60 V/3 A	60 V/3 A	—	N/A
Range 4	30 V/12 A*3	—	—	N/A
Range 5	15 V/20 A*3	—	—	N/A
Range 6	60 V/6 A*3	—	—	N/A
Range 7	120 V/3 A*3	—	—	N/A
MX100Q S2 - Power share				
Range 1	35 V/3 A	35 V/3 A	35 V/3 A	35 V/3 A
Range 2	16 V/6 A	16 V/6 A	70 V/1.5 A	70 V/1.5 A
Range 3	35 V/6 A	35 V/6 A	70 V/3 A	70 V/3 A
MX103Q S2- Power share				
Range 1	35 V/3 A	35 V/3 A	35 V/3 A	35 V/3 A
Range 2	16 V/6 A	16 V/6 A	16 V/6 A	—
Range 3	35 V/6 A	35 V/6 A	35 V/6 A	—

* 2 : output 3 disabled

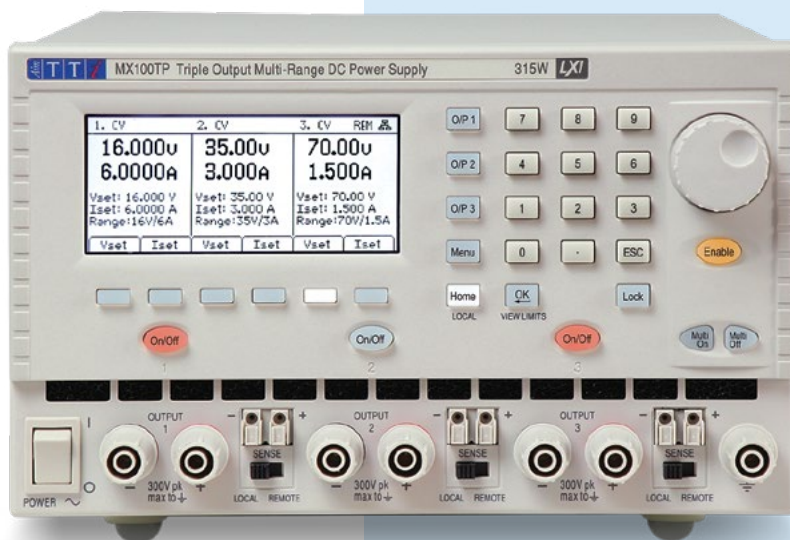
* 3 : output 2 disabled

MXシリーズは、レンジ切替による柔軟性を備えた、ミックスドモード制御を採用したコンパクトな多出力電源です。



MX Series

- ▶ 3系統または4系統のフル性能出力
- ▶ 総出力最大420 W
- ▶ 複数の電圧/電流レンジに対応
- ▶ 高解像度グラフィックLCDを搭載



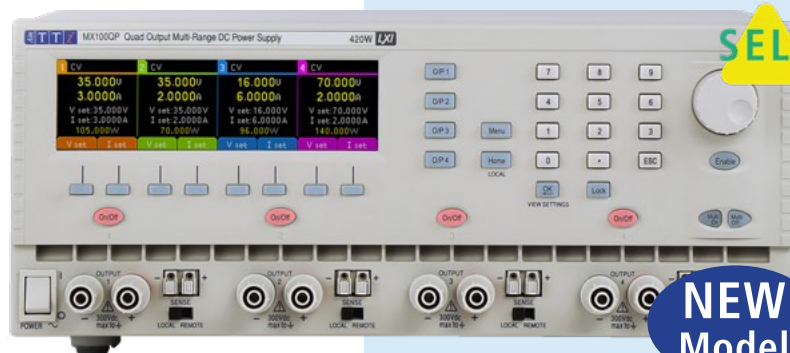
MXシリーズは、3系統または4系統のフル機能の出力を備え、各出力において電圧および電流を連続可変できるとともに、OVP (過電圧保護) および OCP (過電流保護) トリップ機能を搭載している点で、一般的な多出力電源とは異なります。

レンジ切替および電力制御 (MX-Tモデル)

幅広いアプリケーションへの対応力が高めるため、各出力は複数のレンジを備えており、高電圧または高電流のいずれかを選択することができます。より高い出力が必要な場合には、2つの出力を内部的に結合することで、単一出力として2倍の電力を供給できます。最大出力はMX100Tで210 W、MX180Tで360 Wです。

パワーシェア (MX Qモデル)

MXシリーズのクアド出力モデルでは、他の出力を無効にすることなく、各出力あたり最大210 W、装置全体で最大420 Wの電力を常時供給できます。



SELV

NEW Model

PL & PL-H Series

- ▶ 高性能電源
- ▶ シングル、デュアル、トリプル出力に対応
- ▶ リニア方式、出力48 W~228 W
- ▶ 120 Vまたは250 Vで90 W出力に対応する高電圧モデルを用意

PLシリーズ

PLシリーズは、従来型のアナログ操作系を維持しつつ、重要なデジタル機能を備えた高性能リニア方式の精密ベンチ電源を必要とするユーザーに最適なシリーズです。
超コンパクト設計により、ベンチ上やラック内での設置スペースを最小限に抑えます。



PL-PおよびPLH-Pモデルは、LAN、USB、RS-232インタフェースを標準装備し、オプションでGPIB (PL-P (G)、PLH-P (G)) に対応しています。
また、アナログ入力部は電氣的に絶縁されています。



一般に、エンジニアが機器を使用する際には、ごく限られた電圧範囲で可変できる電圧源を必要とすることが多くあります。
V-Span機能は、そのような要求に応えるための機能です。電圧制御のエンドストップ値(最小値・最大値)を再定義することで、特定の電圧範囲を設定できます。
例えば、あるエンジニアが4本のNiMH電池で動作する回路を扱っているとします。この場合、V-Spanを使用して最大電圧を5.8 V(過電圧による損傷を防止するため)、最小電圧を3.6 V(回路がリセットしないようにするため)に設定します。
これにより、必要な電圧範囲において、高分解能なアナログ制御が可能な電源を使用できます。



S-Lock

ロックボタンを一度押すことで、電圧および電流の制御はアナログ操作部から内部のデジタル回路へと切り替わります。
これにより、完全な設定保護が実現されるだけでなく、各設定値が高分解能の計測器グレードDACによって制御されるため、非常に高い安定性も得られます。

Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
PL068	One	0~6 V/0~8 A	48 W	
PL155	One	0~15 V/0~5 A	75 W	—
PL303	One	0~30 V/0~3 A	90 W	—
PL601	One	0~60 V/0~1.5 A	90 W	—
PL303QMD	Two	2 × (0~30 V/0~3 A)	180 W	—
PL303QMT	Three	2 × (0~30 V/0~3 A) + 0~6 V/0~8 A	228 W	
PL068P	One	0~6 V/0~8 A	48 W	RS-232/USB/LAN
PL155P	One	0~15 V/0~5 A	75 W	RS-232/USB/LAN
PL303P	One	0~30 V/0~3 A	90 W	RS-232/USB/LAN
PL601P	One	0~60 V/0~1.5 A	90 W	RS-232/USB/LAN
PL303QMDP	Two	2 × (0~30 V/0~3 A)	180 W	RS-232/USB/LAN
PL303QMTP	Three	2 × (0~30 V/0~3 A) + 0~6 V/0~8 A	228 W	RS-232/USB/LAN

主出力の主な仕様

ラインレギュレーションおよびロードレギュレーション: 0.01% ±2 mV未満。出力ノイズ: 0.4 mV rms未満。メータ精度: 電圧: 0.1% ±1 digits、電流: 0.3% ±3 digits。外形寸法(幅 × 高さ × 奥行): シングル出力: 105 × 130 × 290 mm、シングル出力(Pモデル): 105 × 130 × 343 mm、デュアル出力: 210 × 130 × 290 mm、トリプル出力: 315 × 130 × 290 mm

- ▶ リニアレギュレーション方式により、超低ノイズを実現
- ▶ コンパクト設計(1/4ラック・3U)で、ベンチ上の占有スペースを最小化
- ▶ アナログ操作系に高度なデジタル機能を融合
- ▶ ワンタッチで設定のロックが可能
- ▶ 各出力に4桁表示の電圧・電流メータを搭載
- ▶ mA分解能の低電流レンジを搭載
- ▶ 定電圧(CV)/定電流(CC)動作に対応
- ▶ 独立動作、トラッキング動作、並列動作に対応(QMD/QMT)
- ▶ PL303QMTおよびPL068では、最大8 Aの高電流かつ1 mV分解能の高精度出力を実現
- ▶ 前面および背面に電源/センス端子を装備(PL-Pモデル)
- ▶ アナログリモート制御に対応(PL-Pシングル出力モデル)
- ▶ RS-232、USB、LXI準拠LANインタフェースを装備(PL-Pモデル、GPIBはオプション)

PL-Hシリーズ

PL-Hシリーズは、PLシリーズが備えるすべての高度な機能を、出力電圧120 Vまたは250 Vの高電圧領域に対応させたモデルです。

出力は90 Wで、0.01 mA分解能の低電流レンジを備えています。

Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
PLH120	One	0~120 V/0~0.75 A	90 W	—
PLH250	One	0~250 V/0~0.375 A	94 W	—
PLH120-P	One	0~120 V/0~0.75 A	90 W	RS-232/USB/LAN
PLH250-P	One	0~250 V/0~0.375 A	94 W	RS-232/USB/LAN

主出力の主な仕様

ラインレギュレーションおよびロードレギュレーション: 0.01% ±10 mV未満。出力ノイズ: 2 mV rms未満。メータ精度: 電圧: 0.1% ±1 digit、電流: 0.3% ±3 digits。外形寸法(幅 × 高さ × 奥行): PLH: 105 × 130 × 290 mm、PLH-P: 105 × 130 × 343 mm。



Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
QL355	One	0~35 V/0~3 A or 0~15 V/0~5 A	105 W	—
QL564	One	0~56 V/0~2 A or 0~25 V/0~4 A	112 W	—
QL355T	Three	2 × (0~35 V/0~3 A or 0~15 V/0~5 A) plus 1~6 V @3 A	228 W	—
QL564T	Three	2 × (0~56 V/0~2 A or 0~25 V/0~4 A) plus 1~6 V @3A	242 W	—
QL355P	One	0~35 V/0~3 A or 0~15 V/0~5 A	105 W	RS-232/USB/ LAN
QL564P	One	0~56 V/0~2 A or 0~25 V/0~4 A	112 W	RS-232/USB/ LAN
QL355TP	Three	2 × (0~35 V/0~3 A or 0~15 V/0~5 A) plus 2.7/3.3/5.0 @1A	215 W	RS-232/USB/ LAN
QL564TP	Three	2 × (0~56 V/0~2 A or 0~25 V/0~4 A) plus 1~6 V @3A	242 W	RS-232/USB/ LAN

主出力の主な仕様

ラインレギュレーションおよびロードレギュレーション：0.01%
±2 mV未満。出力ノイズ：0.35 mV rms未満。設定精度：電圧：
0.03% ±5 mV、電流：0.2% ±5 mA。外形寸法（幅 × 高さ × 奥行）：
シングル出力：141 × 172 × 300 mm、トリプル出力：282 × 172
× 300 mm

- ▶ 出力ノイズ0.35 mV rms未満のリニアレギュレーション方式
- ▶ 全出力電圧範囲において1 mVの設定分解能
- ▶ 数値入力またはスピンホイールによる設定操作
- ▶ 低電圧時に高電流が得られるマルチレンジ構成
- ▶ プレビュー機能付きの複数の不揮発性設定メモリ
- ▶ 絶縁アラーム出力を備えたOVP/OC/Pトリップ機能
- ▶ 高精度なレギュレーションを実現するリモートセンス機能（選択可能）
- ▶ 主出力のリンク動作に対応（Tモデル）
- ▶ 1 V~6 V/3 Aの補助出力を搭載、0.01 V分解能での電圧設定および電流モニタが可能（Tモデル）
- ▶ ベンチ設置およびラックマウントに適したコンパクトなモジュール幅
- ▶ USB、LAN（LXI準拠）、RS-232インターフェースに対応（Pモデル）、GPIB*対応（P（G）モデル）
- ▶ 前面および背面に出力端子を装備（Pモデル）

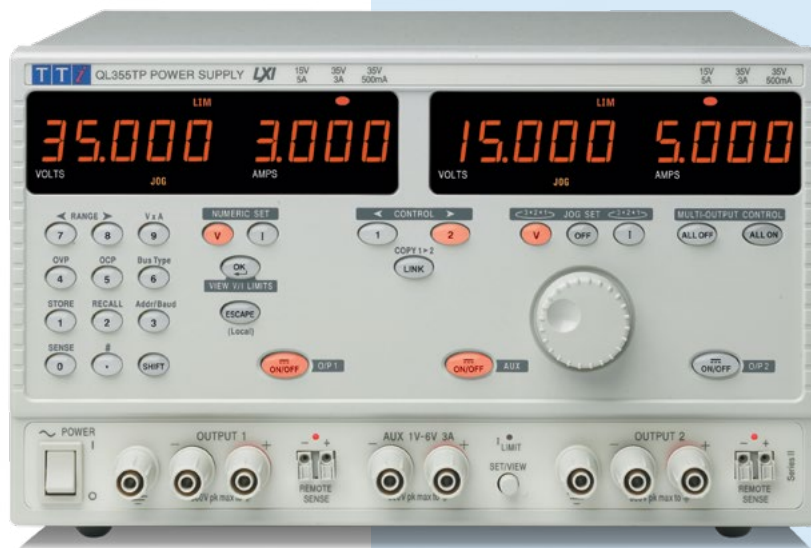
*：GPIB-1Aオプションが必要です。

QL-Pモデルは、背面に電源端子およびセンス端子を装備するとともに、LAN、USB、RS-232、さらにオプションでGPIB（QL-P（G））に対応しています。

QLシリーズ IIは、リニア方式の実験室用電源（PSU）における最先端を代表するシリーズです。非常に高い精度と、極めて低い出力ノイズを両立しています。

デジタルユーザーインターフェースは、高速な操作性と安全性を兼ね備えています。

コンパクトな筐体でありながら、各出力あたり100 Wを超える出力を備え、複数レンジにより低電圧時にはより高い電流を供給できます。



トリプル出力モデルは、2系統のシングル出力ユニットに加え、低電圧の補助出力を搭載しています。

2つの主出力はリンクモードに設定でき、同時制御またはトラッキング制御が可能です。

マスターON/OFF機能により、3つの出力すべてを同期してオン/オフできます。



トリプル出力モデルの詳細表示



補助出力は、ボタン操作により設定およびモニタが可能です。

電圧は0.01 Vの分解能で設定でき、電流値のモニタも行えます。

QL-Pモデルでは、補助出力のリモート設定および読み出し（リードバック）に対応しています。

QL Series II

- ▶ 高精度電源
- ▶ シングル出力またはトリプル出力に対応
- ▶ リニア方式、出力105 W~242 W

TSX Series II

- ▶ ミックスドモード方式のレギュレーション
- ▶ 非常に高い性能
- ▶ シングル出力、350 W/360 W
- ▶ 前面および背面に出力端子を装備

TSXシリーズは、ベンチ設置およびラック組込みに対応する3Uハーフラック筐体を採用しています。

静音性に優れたファンレス自然空冷設計により、静かな作業環境に最適です。



Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
TSX1820	One	0~18 V/0~20 A	360 W	—
TSX3510	One	0~35 V/0~10 A	350 W	—
TSX1820P	One	0~18 V/0~20 A	360 W	RS-232, USB LAN, GPIB*1
TSX3510P	One	0~35 V/0~10 A	350 W	RS-232, USB LAN, GPIB*1

主な仕様
 ラインレギュレーションおよびロードレギュレーション：0.01%
 ±5 mV未満。出力ノイズ：1 mV rms未満。メータ精度：電圧：0.2% ±1 digit、電流：0.5% ±1 digit。外形寸法（幅 × 高さ × 奥行）：210 × 130 × 385 mm

*1：GPIBはオプションです。

- ▶ 35 V/10 A および 18 V/20 A モデルを用意
- ▶ 非常に低ノイズで、優れた過渡応答特性
- ▶ 定電圧 (CV) / 定電流 (CC) 動作に対応
- ▶ OVPトリップを含む包括的な保護機能
- ▶ 高い設定分解能およびリモートセンス端子を装備
- ▶ ベンチ設置およびラックマウントに対応、前面・背面出力端子を装備
- ▶ コンパクトなハーフラック 3U サイズ筐体
- ▶ キーボード/スピンホイールによるデジタル制御 (TSX-P)
- ▶ 電圧・電流のロータリー操作およびデルタ制御に対応 (TSX-P)
- ▶ パラメータ表示用の第3ディスプレイを搭載 (TSX-P)
- ▶ 最大25件の設定を保存可能 (TSX-P)
- ▶ USB、RS-232、GPIB*2およびLXI準拠LANに対応 (TSX-P)

*2：GPIB-1Aオプションが必要です。



TSX3510P



TSX1810

TSXシリーズは、極めて優れた低ノイズ性能および過渡応答特性を備えています。

スイッチング方式のプリレギュレーションには超低容量部品を使用し、コモンモードノイズを最小限に抑制しています。一方、最終段のリニアレギュレータにより、差動出力ノイズを低減しています。

TSX-Pシリーズのローカル操作向けの利便機能として、増分値、OVPレベル、出力電力 (ワット) などの各種情報を表示可能な補助ディスプレイを搭載しています。

このディスプレイは、キーボード入力内容のプレビュー表示にも使用され、誤操作の防止に役立ちます。

よく使用する設定を保存できる不揮発性メモリを25件搭載しています。各メモリには、電圧、電流、およびOVP設定が保存されます。

Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
CPX200D	Two	2 × (0~60 V/0~10 A ^{*1})	360 W	—
CPX200DP	Two	2 × (0~60 V/0~10 A ^{*1})	360 W	RS-232, USB LAN, GPIB ^{*2}
CPX400S	One	0~60 V/0~20 A ^{*1}	420 W	—
CPX400SA	One	0~60 V/0~20 A ^{*1}	420 W	Isolated Analogue
CPX400SP	One	0~60 V/0~20 A ^{*1}	420 W	RS-232, USB LAN, GPIB ^{*2}
CPX400D	Two	2 × (0~60 V/0~20 A ^{*1})	840 W	—
CPX400DP	Two	2 × (0~60 V/0~20 A ^{*1})	840 W	RS-232, USB LAN, GPIB ^{*2}

主な仕様
ラインレギュレーションおよびロードレギュレーション：0.01%未満。ロードレギュレーション：0.01%未満。出力ノイズ：2 mV rms 未満。メータ精度：電圧：0.1% ±2 digits、電流：0.3% ±2 digits。
外形寸法（幅 × 高さ × 奥行）：シングル出力モデル：107 × 130 × 400 mm、デュアル出力モデル：210 × 130 × 375 mm。

*1：最大電圧時には最大電流は使用できません。
PowerFlexカーブを参照してください。

*2：GPIBはオプションです。

- ▶ PowerFlex 設計により、最大出力範囲内で電圧および電流を組み合わせ設定変更可能
- ▶ 絶縁された出力は直列または並列接続が可能
- ▶ 定電圧動作および定電流動作に対応
- ▶ 設定ロック機能 (S-Lock)
- ▶ PowerFlex 動作または固定レンジ動作を選択可能
- ▶ 可変 OVP (過電圧保護) トリップ設定
- ▶ リモートセンス端子を選択可能
- ▶ コンパクトなクォーターラックまたはハーフラック 3U ケースサイズ
- ▶ 絶縁アナログリモート制御機能 (CPX400SA のみ)
- ▶ RS-232、USB、GPIB^{*3}およびLXI準拠LAN (Pモデルのみ)

PowerFlex

近年の開発では、電源に広い電圧範囲と大電流性能の両方が必要となるケースが増えています。しかし通常、最大電圧と最大電流が同時に求められるケースはあまり多くありません。従来型の電源 (PSU) では電流制限が固定されているため、出力電圧が上がるにつれて利用可能な出力電力は比例して低下します。

Aim-TTi CPXシリーズに採用されたPowerFlex設計は、全体の最大電力制限内で、低電圧時により大きな電流の供給が可能です。

CPX400S

CPX400Sは、ベストセラーモデルであるCPX400Dの単出力版で、1/4ラック幅の筐体から最大420 Wのフルパワーを供給します。

CPX400SPは、USB、LAN、RS-232およびGPIB^{*3}インタフェースを追加したモデルです。

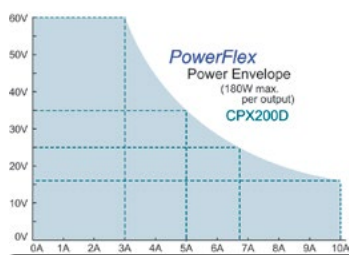
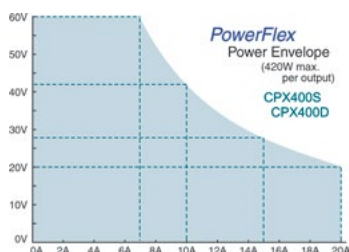
また、絶縁アナログリモート制御に対応したバージョンも用意されています。

*3：GPIB-1Aオプションが必要です。

CPX-Pモデルは、背面に電源出力端子およびセンス端子を備えるとともに、LAN、USB、RS-232、ならびにオプションのGPIB (QL-P (G)) インタフェースを装備しています。



CPXシリーズは、電圧および電流の選択における柔軟性のニーズに応えるために設計された、従来とは異なるタイプの実験室用電源です。



S-Lock

Lockボタンを1回押すことで、電圧および電流の制御はアナログ操作部から内部のデジタル回路へと切り替わります。

これにより、設定の完全な保護が実現されるだけでなく、

各設定値が高分解能の計測器グレードDACにより制御されるため、極めて高い安定性も得られます。

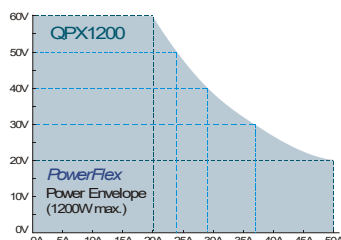
CPX Series

- ▶ PowerFlex方式のレギュレーション
- ▶ 低電圧時により高い電流を供給可能
- ▶ シングル出力またはデュアル出力に対応
- ▶ 最大840 Wの総出力

QPX1200S

- ▶ 最大1200 W出力のPowerFlex方式
- ▶ 低電圧領域で大電流を実現
- ▶ 最大60 V/50 A対応

QPX1200SおよびQPX1200SPのPowerFlexは、従来の実験用電源では実現できないレベルの柔軟性をユーザーに提供します。その結果、1台で複数種類の電源として使用できます。



Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
QPX1200S	One	0~60 V/0~50 A*1	1200 W	Analogue only
QPX1200SP	One	0~60 V/0~50 A*1	1200 W	RS-232, USB LAN, GPIB*2

主な仕様
 ライン/ロードレギュレーション: 0.01% ±5 mV未満。出力ノイズ: 3 mV rms未満。設定精度: 電圧 0.1% ±2 mV、電流 0.3% ±20 mA。
 外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行): 356 × 130 × 415 mm

- *1: 最大電圧時には最大電流は使用できません。PowerFlexカーブを参照してください。
- *2: GPIBはオプションです。

- ▶ PowerFlex設計により、最大出力 (パワーエンベロープ) 内で電圧と電流の組み合わせを可変可能
- ▶ 最大60 V、最大50 Aに対応
- ▶ 数値の直接入力、またはスピンホイールによる設定が可能
- ▶ 最大60 Vレンジにおいて1 mVの高い設定分解能
- ▶ フルパワー時でも3 mV rms未満の非常に低い出力ノイズ
- ▶ ベンチトップ設置およびラックマウントに対応、前面・背面端子を装備
- ▶ アナログ、RS-232、USB、GPIB*3、LANインタフェースを装備 (SPモデル)

最大出力60 V時に20 Aの電流供給能力を備えたPowerFlex設計により、出力電圧が低下するにつれて、より高い出力電流を得ることができます。本電源は、前面および背面端子と豊富なインタフェースを備え、ベンチ用途からシステム組み込み用途まで幅広く対応します。電圧/電流の組み合わせ例として、60 V/20 A、48 V/25 A、37.5 V/30 A、26 V/40 A、20 V/50 Aなどがあります。

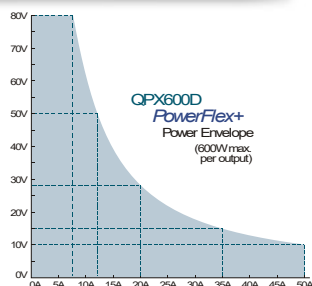
QPX1200Sはアナログ・リモート制御インタフェースのみを備えています。QPX1200SPは、アナログ、RS-232、USB、GPIB*3、LANインタフェースを装備しており、LANはLXI規格に準拠しています。

- *3: GPIB-1Aオプションが必要です。

QPX600D

- ▶ 最大1200 WのPowerFlex+方式
- ▶ 600 W出力 × 2系統
- ▶ 低電圧時により高い電流を供給可
- ▶ 最大80 V、最大50 Aに対応
- ▶ スマート・トラッキングモードを搭載

QPX600DおよびQPX600DPは、最大1200 Wの出力を、600 Wずつの2系統の絶縁出力として構成しています。また、最新のTTiレギュレーション方式であるPowerFlex+を採用しており、従来よりもはるかに広い可変範囲を実現しています。



Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
QPX600D	Two	0~80 V/0~50 A*1	2 × 600 W	Analogue only
QPX600DP	Two	0~80 V/0~50 A*1	2 × 600 W	RS-232, USB LAN, GPIB*2

主な仕様
 ライン/ロードレギュレーション: 0.01% ±5 mV未満。出力ノイズ: 3 mV rms未満。設定精度: 電圧 (60 Vレンジ): 0.1% ±2 mV、電流: 0.3% ±20 mA。外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行): 356 × 130 × 415 mm

- *1: 最大電圧時には最大電流は使用できません。PowerFlexカーブを参照してください。
- *2: GPIBはオプションです。

- ▶ 600 W出力 × 2系統を、独立動作またはトラッキング動作で使用可
- ▶ PowerFlex+方式により、非常に広い範囲で電圧/電流の組み合わせを実現
- ▶ 各パワーエンベロープ内で、最大80 V、最大50 Aに対応
- ▶ 電圧および電流の絶縁トラッキングに対応
- ▶ 低出力ノイズ・低リップル
- ▶ 1 mVの高い設定分解能
- ▶ アナログ、RS-232、USB、GPIB*3、LANインタフェースを装備 (DPモデル)

- *3: GPIB-1Aオプションが必要です。

QPX600は、各出力に専用ディスプレイを備えた2台の完全に独立した電源として動作させることができます。

また、直列および並列運転に対応した複数のトラッキングモードも用意されており、それぞれ合計電圧または合計電流を測定できます。

本シリーズは、ベンチ用途からシステム組み込み用途まで対応でき、豊富なリモート制御インタフェースを備えています。

Model	Outputs	Voltage/Current	Power	Interfaces
QPX750SP	One	0~80 V/0~50 A*1	750 W	USB/LAN/GPIB*2

主な仕様

ライン/ロードレギュレーション：0.01% ±5 mV未満。出力ノイズ：3 mV rms未満。設定精度：電圧（60 Vレンジ）：0.1% ±2 mV、電流：0.3% ±20 mA。外形寸法（幅 × 高さ × 奥行）：215 × 130 × 460 mm（ハーフラック/3U）。

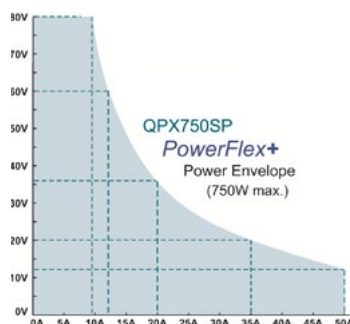
* 1：最大電圧時には最大電流は使用できません。

PowerFlex+カーブを参照してください。

* 2：GPIBはオプションです。

- ▶ PowerFlex+方式により、非常に広い範囲で電圧および電流の組み合わせが可能
- ▶ 最大80 V、最大50 A（最大出力750 W）に対応
- ▶ 低出力ノイズ・低リップル
- ▶ 1 mVの高い設定分解能
- ▶ フルカラー・タッチスクリーン表示
- ▶ アナログ、USB、LAN、GPIB*3インタフェースを装備

* 3：GPIB-1Aオプションが必要です。



QPX750SPは、電圧および電流の組み合わせで他に類を見ない高い柔軟性を提供します。

コンパクトなハーフラック設計により、ベンチトップ用途およびラックマウント用途のいずれにも対応し、前面・背面の両方にフル電流対応の出力端子を備えています。



QPX750SP

- ▶ 最大750 WのPowerFlex+方式
- ▶ 低電圧時により高い電流を供給可能
- ▶ 最大80 V、最大50 Aに対応
- ▶ フルカラー表示のタッチスクリーンを搭載

Power Supply Selector

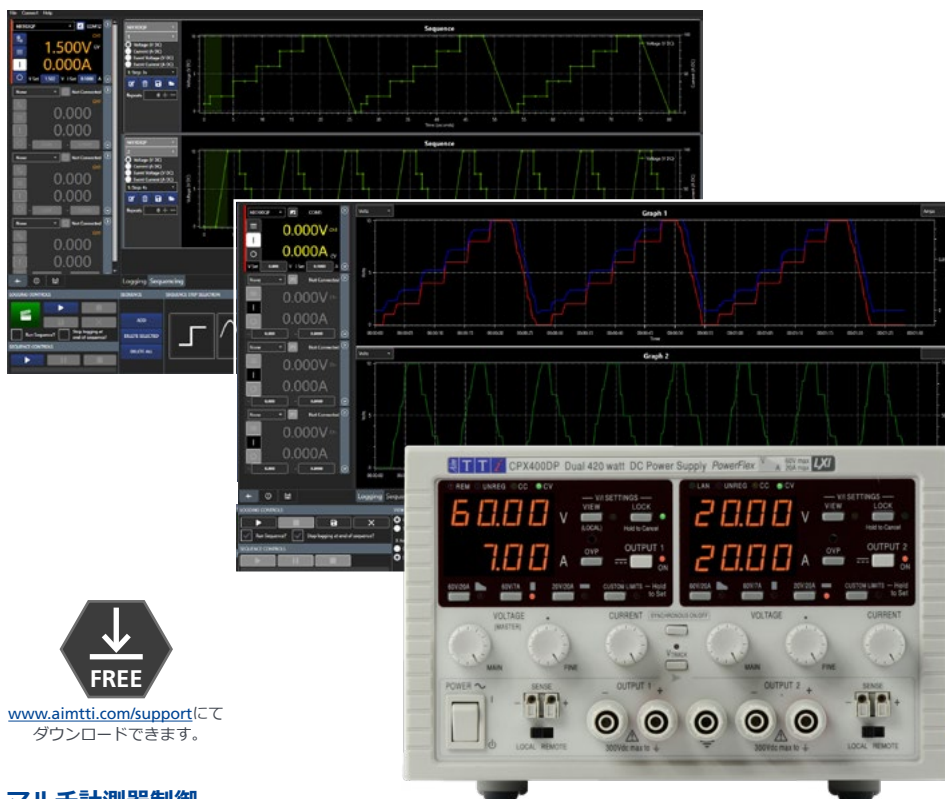
Model No.	Interfaces	Regulation	O/Ps	Main Output(s)	Aux. Output	Power	Local Control	Meters
FX100DP	USB	PowerFlex	Dual	0~42 V/0~6 A ^{*4}		210 W	Touch	Graphic LCD
FX100TP	USB	PowerFlex	Triple	0~42 V/0~6 A ^{*4}	0~6 V/0~6 A	246 W	Touch	Graphic LCD
MX100T	—	Mixed Mode	Triple	0~35 V/0~6 A ^{*3}		315 W	Digital	Graphic LCD
MX180T	—	Mixed Mode	Triple	0~60 V/0~6 A ^{*3}	0~12 V/0~3 A ^{*3}	378 W	Digital	Graphic LCD
MX100Q	—	Mixed Mode	Quad	0~70 V/0~6 A ^{*3}		420 W	Digital	Graphic LCD
MX103Q	—	Mixed Mode	Quad	0~35 V/0~6 A(OP4 = 0~3 A) ^{*3}		420 W	Digital	Graphic LCD
MX100TP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	Mixed Mode	Triple	0~35 V/0~6 A ^{*3}		315 W	Digital	Graphic LCD
MX180TP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	Mixed Mode	Triple	0~60 V/0~6 A ^{*3}	0~12 V/0~3 A ^{*3}	378 W	Digital	Graphic LCD
MX100QP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	Mixed Mode	Quad	0~70 V/0~6 A ^{*3}		420 W	Digital	Graphic LCD
MX103QP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	Mixed Mode	Quad	0~35 V/0~6 A(OP4 = 0~3 A) ^{*3}		420 W	Digital	Graphic LCD
PL068	—	Linear	Single	0~6 V/0~8 A		48 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL155	—	Linear	Single	0~15 V/0~5 A		75 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL303	—	Linear	Single	0~30 V/0~3 A		90 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL601	—	Linear	Single	0~60 V/0~1.5 A		90 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL303QMD	—	Linear	Dual	0~30 V/0~3 A		180 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL303QMT	—	Linear	Triple	0~30 V/0~3 A	0~6 V/0~8 A	228 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL068-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~6 V/0~8 A		48 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL155-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~15 V/0~5 A		75 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL303-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~30 V/0~3 A		90 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL601-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~60 V/0~1.5 A		90 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL303QMD-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Dual	0~30 V/0~3 A		180 W	Smart Analogue	4-digit LED
PL303QMT-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Triple	0~30 V/0~3 A	0~6 V/0~8 A	228 W	Smart Analogue	4-digit LED
PLH120	—	Linear	Single	0~120 V/0~0.75 A		90 W	Smart Analogue	4-digit LED
PLH250	—	Linear	Single	0~250 V/0~0.375 A		94 W	Smart Analogue	4-digit LED
PLH120-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~120 V/0~0.75 A		90 W	Smart Analogue	4-digit LED
PLH250-P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~250 V/0~0.375 A		94 W	Smart Analogue	4-digit LED
QL355	—	Linear	Single	0~35 V/0~5 A ^{*3}		105 W	Digital	5-digit LED
QL564	—	Linear	Single	0~56 V/0~4 A ^{*3}		112 W	Digital	5-digit LED
QL355T	—	Linear	Triple	0~35 V/0~5 A ^{*3}	1 V~6 V @3A	228 W	Digital	5-digit LED
QL564T	—	Linear	Triple	0~56 V/0~4 A ^{*3}	1 V~6 V @3A	242 W	Digital	5-digit LED
QL355P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~35 V/0~5 A ^{*3}		105 W	Digital	5-digit LED
QL564P ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Single	0~56 V/0~4 A ^{*3}		112 W	Digital	5-digit LED
QL355TP ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Triple	0~35 V/0~5 A ^{*3}	1 V~6 V @3A	228 W	Digital	5-digit LED
QL564TP ^{*2}	RS-232/USB/LAN	Linear	Triple	0~56 V/0~4 A ^{*3}	1 V~6 V @3A	242 W	Digital	5-digit LED
TSX1820	—	Mixed Mode	Single	0~18 V/0~20 A		360 W	Analogue	4-digit LED
TSX3510	—	Mixed Mode	Single	0~35 V/0~10 A		350 W	Analogue	4-digit LED
TSX1820P	RS-232 & GPIB ^{*1}	Mixed Mode	Single	0~18 V/0~20 A		360 W	Digital	4-digit LED
TSX3510P	RS-232 & GPIB ^{*1}	Mixed Mode	Single	0~35 V/0~10 A		350 W	Digital	4-digit LED
CPX200D	—	PowerFlex	Dual	0~60 V/0~10 A ^{*4}		360 W	Smart Analogue	4-digit LED
CPX400S	—	PowerFlex	Single	0~60 V/0~20 A ^{*4}		420 W	Smart Analogue	4-digit LED
CPX400D	—	PowerFlex	Dual	0~60 V/0~20 A ^{*4}		840 W	Smart Analogue	4-digit LED
CPX200DP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	PowerFlex	Dual	0~60 V/0~10 A ^{*4}		360 W	Smart Analogue	4-digit LED
CPX400SA	Isolated Analogue	PowerFlex	Single	0~60 V/0~20 A ^{*4}		420 W	Smart Analogue	4-digit LED
CPX400SP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	PowerFlex	Single	0~60 V/0~20 A ^{*4}		420 W	Smart Analogue	4-digit LED
CPX400DP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	PowerFlex	Dual	0~60 V/0~20 A ^{*4}		840 W	Smart Analogue	4-digit LED
QPX1200S	—	PowerFlex	Single	0~60 V/0~50 A ^{*4}		1200 W	Digital	Graphic LCD
QPX600D	—	PowerFlex+	Dual	0~80 V/0~50 A ^{*4}		1200 W	Digital	Graphic LCD
QPX750SP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	PowerFlex+	Single	0~80 V/0~50 A ^{*4}		750 W	Touch	Graphic LCD
QPX1200SP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	PowerFlex	Single	0~60 V/0~50 A ^{*4}		1200 W	Digital	Graphic LCD
QPX600DP	RS-232/USB/LAN/GPIB ^{*1}	PowerFlex+	Dual	0~80 V/0~50 A ^{*4}		1200 W	Digital	Graphic LCD

* 1 : GPIBはオプションです。

* 2 : RS-232、USB、LANに加えて、GPIBインタフェースを工場出荷時に搭載するオプションが用意されています。

* 3 : マルチレンジモデルを示します。最大電圧と最大電流は同時には使用できません。

* 4 : PowerFlexモデルを示します。最大電圧と最大電流は同時には使用できません。



www.aimtti.com/supportにて
ダウンロードできます。

マルチ計測器制御

最大4台の計測器を同時に接続でき、各計測器はインストールメントパネルから個別に制御できます。設定値や制限値は設定メニューで確認・変更できます。マルチチャンネル計測器では、全チャンネルのライブデータおよび設定データを表示でき、識別しやすいようにチャンネルごとに色分け表示されます。ほとんどのAim-TTI製試験・計測器に対応しています。

詳細はwww.aimtti.comを参照してください。

表・グラフへのロギング

ロギングチャンネルはライブデータを取得し、動作中の計測器の任意の入出力から、指定した時間間隔で値を記録できます。測定間隔、単位、プロット線の色を個別に設定できます。ユーザー定義の上限/下限値を設定することで、記録データの合否判定 (Pass/Fail) が行えます。データは時間軸、ポイント、ヒストグラム形式のグラフとして表示でき、必要に応じて単点ロギングも行えます。結果は2つのグラフのいずれかにプロットされ、表形式でも確認できます。高度なズームおよびパン機能により、効率的なデータ解析が行えます。記録したデータはファイルとしてエクスポートできます。

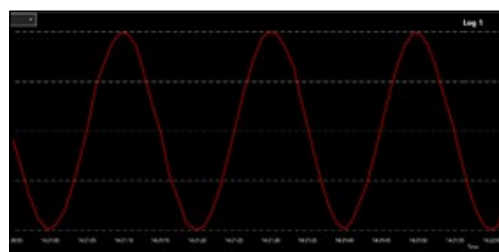
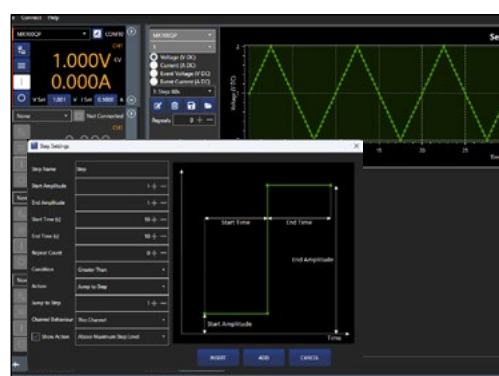
タイムド・シーケンス制御

各シーケンスは、計測器上の指定チャンネルに割り当てられます。

1つのシーケンスに対して、最大2台の異なる計測器と2つのイベントを追加できます。イベントには以下の動作を設定できます：

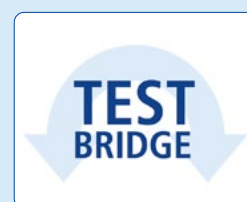
- ・シーケンス内の別ステップへジャンプ
- ・シーケンス停止
- ・個別チャンネルの出力オフ
- ・計測器内の全チャンネルをオフ
- ・すべての計測器の全チャンネルをオフ

また、ステップ、サイン波、ランプ、三角波、矩形波など、豊富な内蔵ステップオプションを備えています。



Test Bridge PC Software

- ▶ 複数計測器の一括制御
- ▶ 表・グラフ・ヒストグラム形式でのロギング (記録)
- ▶ 合否判定 (Pass/Fail) しきい値付きの単点ロギング
- ▶ 全計測器・全チャンネルを対象としたタイムシーケンス制御
- ▶ 説明付きの対話型リモートコマンド



Test Bridge SMU

- ▶ 複数のSMUを対象としたフル機能の計測器制御
- ▶ すべての設定項目にアクセスしながら、複雑なシーケンスを構築可能
- ▶ 内蔵プリセットを利用した任意波形の作成
- ▶ リニア/対数表示、X/Y、Y/Tに対応したグラフ表示機能
- ▶ 高度なズームおよびパン操作機能
- ▶ シーケンスデータのステップ/リピートを分割表示するスプリットビュー機能
- ▶ 各コマンドのドキュメントを備えた、リモートコマンドへのフルアクセス



www.aimtti.com/supportにてダウンロードできます。

Test Bridge SMU — SMU4000シリーズ用PCソフトウェア

Test Bridge SMUは無償でダウンロードできるソフトウェアで、複数のSMUを対象としたフルプログラマブル制御と、さまざまな拡張機能を提供します。グラフィカルなユーザーインターフェースにより、高度な設定、リスト、シーケンスを作成し、SMUに直接適用することができます。高速かつ効率的なデータ転送により、測定結果はCSVファイルとして保存・エクスポートでき、Test Bridge SMU上で表形式またはグラフ形式で表示・解析できます。また、高度なグラフ機能を備えており、軸定義をカスタマイズしたグラフへの結果割り当て、複数結果セットの単一グラフ上での比較、シーケンスデータのステップ/リピート分割表示、リニア表示および対数表示など、多彩な表示方法に対応しています。

Test Bridge PSA

- ▶ トレースファイルを印刷、または他のアプリケーションへエクスポート可能
- ▶ ロギングファイルの完全な解析*
- ▶ リミットパターン、チャンネルマーカ、および補正テーブルの作成*
- ▶ PSA画面をライブ表示*

* : オプションU01を搭載した機器で利用できます。



www.aimtti.com/supportにてダウンロードできます。

Test Bridge PSA — ハンドヘルド型スペクトラム・アナライザ用PCソフトウェア

Test Bridge PSA は、Windows 上で動作する無償アプリケーションで、ファイルの表示および作成に便利な各種機能を提供します。トレースファイルを表示でき、印刷や他のアプリケーションへのエクスポートが可能です。

オプション U01 を搭載した計測器では、ロギングファイルの完全な表示および解析、リミットパターンファイル、チャンネルマーカリスト、補正テーブルの作成、さらに PSA 本体画面のライブ更新表示に対応します。





PurePulseテクノロジー

Aim-TTiのPurePulseテクノロジーは、デジタル信号処理を活用してDirect Digital Synthesis (DDS) をデジタルパルス生成に適用することで、超低ジッタのパルス立ち上がり/立下がりエッジを実現します。

本技術の主な特長：

- 立ち上がり時間および立下がり時間を独立して調整可
- パルスエッジにおけるジッタを最小化
- サブナノ秒分解能のパルス・パラメータ設定
- パルス周期、パルス幅、ディレイの変調に対応
- バースト機能を備えたトリガ同期パルス生成
- トリガ不確かさ 最大60 ps

ファンクション/任意波形/パルスジェネレータ

Aim-TTiは、基本的なアナログ・ファンクション・ジェネレータから高度なマルチチャネル・ジェネレータに至るまで、幅広い製品ラインアップを有する、波形生成分野の世界的リーダーです。

波形品質

Aim-TTiファンクションジェネレータの成功は、常に波形品質に基づいています。

Aim-TTiのジェネレータは、高出力時だけでなく、より困難な低出力レベルにおいても優れた波形品質を実現しています。

綿密なアナログ設計により、あらゆる周波数および出力レベルで高い波形純度を確保しており、多くの競合製品とは一線を画します。

デジタル・アーキテクチャ

Aim-TTiは、DDS (Direct Digital Synthesis) と可変クロック方式を組み合わせた製品をいち早く投入し、用途に応じた最適な性能を提供してきました。

さらに近年では、従来のデジタル方式で問題となっていたジッタを排除する、革新的なパルス生成アーキテクチャを開発しています。

Waveform Generators

製品ラインアップ

パルスジェネレータ

アナログ10 MHz/パルスジェネレータ、およびデジタル25 MHz/50 MHzパルスジェネレータ (シングル/デュアルチャネル)

デジタル・ファンクション・ジェネレータ

DDS方式を採用したファンクションジェネレータ。任意波形機能の有無を選択でき、最大240 MHzまで対応

波形生成ソフトウェア

任意波形およびパルスの作成・編集をできるPCベース・ソフトウェア

RF信号発生器

RFセクションを参照

ATG1005ファンクションジェネレータは、教育用途および研究室用途を目的として設計されています。DDS (Direct Digital Synthesis) 方式を採用することで、画期的な価格帯でありながら高性能かつ豊富な機能を実現しています。

1 mHz~5 MHzの範囲で多様な波形を生成でき、6桁の分解能と10 ppmを上回る高い精度を備えています。1 mHz~5 MHzの全周波数範囲にわたり、高品質な正弦波、矩形波、パルス波形を生成できます。矩形波およびパルス波形では、対称性/デューティ比を可変設定できます。

すべての波形は、0.1 Hzから各波形の最大周波数まで、100 ms~999 sの可変速度で単一スイープできます。スイープは完全に位相連続で、リニア/ログ、単発/連続スイープに対応しています。単発スイープは、前面パネルまたはデジタルインタフェースからトリガ可能です。周波数シフトキーイング (FSK) および位相シフトキーイング (PSK) では、ユーザー指定レートで2つの設定値間の位相整合を維持しながら切り替えます。USBインタフェースを搭載し、装置の全機能をリモート制御できます。

本器は、Aim-TTi Test Bridge PCソフトウェア (Aim-TTiウェブサイトより無償ダウンロード可) に対応しており、最大4台の計測器を同時制御できます。

これらすべての機能をコンパクトな筐体に集約しており、信頼性と携帯性を求めるエンジニアにとって理想的な測定ツールです。

ATG1005

- ▶ 1 mHz~5 MHz対応のファンクションジェネレータ
- ▶ 専用同期出力端子を装備
- ▶ シングル/デュアルスロープに対応したリニア/ログスイープ機能
- ▶ FSKおよび PSKモードを搭載



TG251XA/TG501XA

- ▶ 50 MHz/25 MHz ファンクションジェネレータ
- ▶ 高速任意波形
- ▶ 立上がり/立下がり時間を可変できるパルスジェネレータモード

TG5012AおよびTG2512Aは、TG5011A/TG2511Aの2チャンネル版であり、基本機能は同一です。

さらに、周波数および/または出力レベルのカップリング、フルトラッキング、位相オフセット設定など、マルチチャンネルならではの機能が追加されています。

インタフェースは、USBおよびLXI規格に準拠したLANを標準装備し、GPIBはオプションで対応しています。

最大50 MHzまで対応する高性能DDS任意/ファンクションジェネレータで、高品質な正弦波および矩形波を生成できます。フルグラフィックス表示を備え、代表的な波形情報と詳細なステータス情報を同時に表示できます。

豊富な標準波形に加え、125 MS/sのサンプリングレートと最大128Kワードのレコード長に対応した、フル機能の任意波形生成機能を搭載しています。

波形データは、デジタルインタフェース経由でダウンロードできるほか、前面パネルのUSBフラッシュメモリ・インタフェースを使用して読み込み/保存が可能です。

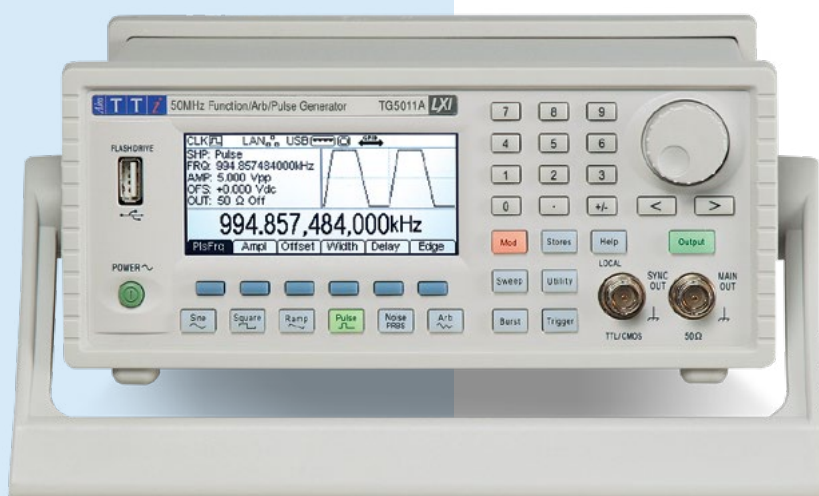
パルス波形は専用のパルス・ジェネレータ・システムにより生成され、周期、パルス幅、ディレイを独立して設定できます。立上がり時間および立下がり時間も、広い範囲で個別に可変設定ができます。さらに、AM、FM、PM、PWM、FSK、ノイズ変調を含む包括的なデジタル変調機能を搭載しています。変調は内部または外部入力に対応し、外部変調ではDC~20 kHz、内部変調では最大1 MHzまで対応します。

- ▶ 1 μ Hz~50 MHz (または25 MHz) の周波数範囲、14桁表示または1 μ Hz分解能
- ▶ 正弦波、方形波、ランプ波、パルス、PRBS、 $\sin(x)/x$ 、ノイズ、指数/対数の立上がり波形を標準搭載
- ▶ 遅延時間および立上がり/立下がり時間を可変設定できるパルスジェネレータ
- ▶ 最大128Kポイント、最大125 MS/s対応の任意波形生成機能
- ▶ USBフラッシュドライブによる波形保存に対応
- ▶ テキストと波形を同時表示可能な大型グラフィックLCDを搭載
- ▶ AM、FM、PM、PWM、SUM、FSK、BPSKを含む、内部/外部デジタル変調機能
- ▶ 50 Ω 負荷時で20 mV~20 Vp-pの出力レンジに対応、さらに多機能AUX出力を装備
- ▶ 不揮発性メモリに複数の測定器設定を保存可
- ▶ Windows対応「Waveform Manager Plus」ソフトウェアを付属
- ▶ USBおよびLAN (LXI) インタフェースによるプログラマブル制御に対応 (GPIB*はオプション対応)

* : GPIB-1Aオプションが必要です。

デュアルモデル

- ▶ 2チャンネル構成、独立動作またはカップル/トラッキングモードによる連動動作が可能
- ▶ 周波数 (同一/オフセット)、振幅、DCオフセットの連動設定に対応
- ▶ チャンネル間位相オフセット : $-360^\circ \sim +360^\circ$ 、0.1 $^\circ$ 分解能
- ▶ 各チャンネルはTG5011A/TG2511Aと同等の機能を搭載



Model Comparison	TGF4042	TGF4082	TGF4162	TGF4242
Max frequency (sine)	40 MHz	80 MHz	160 MHz	240 MHz
Max frequency (square/ pulse)	25 MHz		100 MHz	
Vertical bits/ Sample rate	14 bits/400 MS/s		16 bits/800 MS/s	
Noise bandwidth	50 MHz		100 MHz	

- ▶ 正弦波周波数範囲：
 - 0.001 mHz～240 MHz (TGF4242)、
 - 160 MHz (TGF4162)、80 MHz (TGF4082)、
 - 40 MHz (TGF4042)
- ▶ 低位相雑音・低ジッタによる高純度正弦波出力
- ▶ オーディオ帯域におけるTHDは最小0.05%
- ▶ 最大100 MHzまでの方形波出力に対応
- ▶ デューティ比可変、エッジスピードは最短3 ns
- ▶ 最大15桁または1 μ Hzの高分解能
- ▶ 高安定TCXOタイムベースを搭載
- ▶ 同一仕様の2チャンネル構成
- ▶ 独立動作、またはカップル/トラッキングモードによる連動動作に対応
- ▶ チャンセル間位相オフセット：-360°～+360°
- ▶ 0.001°分解能で設定可
- ▶ パルス生成：1 mHz～最大100 MHz
- ▶ パルス幅分解能100 ps、ジッタ30ps未満、立上がり/立下がり時間は個別に可変
- ▶ 最大100 MHzのノイズ帯域に対応した広帯域ノイズジェネレータ
- ▶ 8種類のシーケンス長に対応したPRBS (疑似ランダムビット系列) 生成機能*1
- ▶ 最大16次高調波まで対応したハーモニクス生成機能*1
- ▶ 標準波形および任意波形を幅広く内蔵
- ▶ 任意波形性能：
 - 14ビット/400MS/s (TGF4042、TGF4082)
 - 16ビット/800MS/s (TGF4162、TGF4242)
- ▶ Windows対応「Waveform Manager Plus」波形編集ソフトウェアを付属
- ▶ フロントUSBホスト端子を搭載
- ▶ USBフラッシュメモリによる波形保存およびファイル転送に対応
- ▶ Sum変調*1を含む、充実した内部/外部アナログ・デジタル変調機能
- ▶ 変調周波数：内部最大10 MHz、外部最大5 MHz
- ▶ 内部/外部トリガに対応したゲートおよびバーストモード
- ▶ 内部/外部トリガに対応した双方向リニア/ログスweep機能
- ▶ 5種類の測定モードを備えた125MHz周波数カウンタ/タイマ内蔵
- ▶ 保護バンパーおよびハンドル付き、ハーフラックサイズ (2U) のコンパクト筐体

※ USBおよびLAN (LXI) インタフェースによるプログラマブル制御に対応 (GPB*2はオプション対応)

* 1 : TGF4162およびTGF4242のみ対応

* 2 : GPB-1Aオプションが必要です。

2チャンネル構成と非常に高い周波数性能を備えたTGF4000シリーズは、優れたコストパフォーマンスを提供します。2つの同一仕様・フルパフォーマンスチャンネルにより、最大240 MHzまでの信号生成ができ、各チャンネルは独立動作のほか、カップルモードまたはトラッキングモードでの動作にも対応します。また、チャンネル間の位相を0.001°の分解能で高精度に制御することができます。



幅広い種類の内蔵波形を搭載しています。

カスタム任意波形は、最大800 MS/sのサンプルレートおよび最大80 MHzのリプレイレートで使用できます。また、PCベースの任意波形生成・編集ソフトウェアが付属しています。最大100 MHzまでの高分解能・低ジッタなパルス信号に加え、広帯域のホワイトノイズを生成できます。内部および外部信号源を用いた多彩な変調機能を備えています。ゲート、バースト、スweep各モードでは、内部または外部トリガを使用できます。

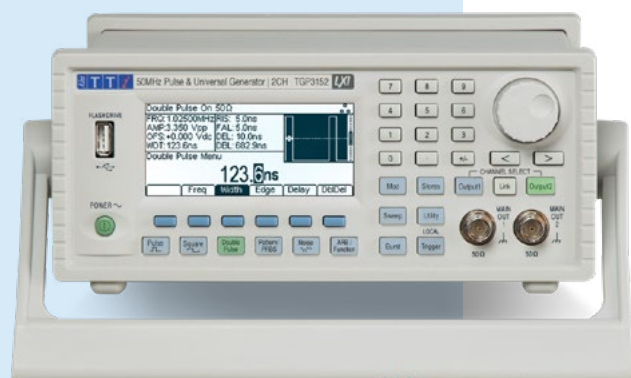
TGF4000 Series

- ▶ 40 MHz/80 MHz/160 MHz/240 MHz
- ▶ 同一仕様の2チャンネル構成
- ▶ 高速任意波形生成機能
- ▶ パルス、ノイズ、ハーモニクス生成モード
- ▶ 周波数カウンタ内蔵



TGP3100 Series

- ▶ ユニバーサルな波形生成機能を備えた高純度パルスジェネレータ
- ▶ 50 MHzまたは25 MHz、1チャンネルまたは2チャンネル構成
- ▶ 非常に高いパルス分解能と極めて低いジッタ性能
- ▶ 非同期動作に対応



ノイズジェネレータ

ノイズジェネレータとして、TGP3100シリーズは1 MHz～25 MHzまでの完全に可変なノイズ帯域幅を提供します。ノイズの振幅分布は、可変クレストファクタに対応したガウス分布、またはユーザー定義の任意分布を選択できます。

ファンクションジェネレータ

TGP3100シリーズは、最大50MHzまで対応する高性能ファンクションジェネレータとして動作します。正弦波、方形波、三角波、ランプ波、sinc波、心電図波形 (cardiac) 波形に加え、対数、指数、ガウス形状を含む16種類の標準波形を搭載しています。

任意波形ジェネレータ

800 MS/sのサンプルクロックにより、TGP3100シリーズは高速任意波形ジェネレータとして動作します。16ビットの垂直分解能と、最大4096ポイントの波形長に対応しています。

ユニバーサル波形対応 PurePulse パルスジェネレータ

TGP3100シリーズは、Aim-TTI独自のPurePulse技術を採用した高性能パルスジェネレータです。デジタル信号処理を活用し、DDS方式をデジタルパルス生成に最適化することで、超低ジッタの高品位なパルスエッジを実現しています。従来のパルスジェネレータが持つ基本機能を網羅しながら、パルス変調をはじめとする高度な機能を追加。ユニバーサルな波形生成能力により、評価・開発から試験用途まで幅広いアプリケーションに対応します。

Model	Max Freq.	Channels
TGP3121	25 MHz	One
TGP3151	50 MHz	One
TGP3122	25 MHz	Two
TGP3152	50 MHz	Two

- ▶ 1 MHz～50 MHzのパルス波形出力に対応、最小立上がり時間5 ns
- ▶ 同期/非同期動作のいずれにおいても非常に低ジッタを実現
- ▶ パルス、ダブルパルス、パルスパターン、PRBS波形を生成可
- ▶ パルス周期、パルス幅、遅延の分解能：100 psまたは11桁
- ▶ 立上がり/立下がり時間を5 ns～800 sの範囲で個別に可変
- ▶ 低ジッタ非同期動作に対応
- ▶ 外部トリガによるパルス生成およびパルスの再構成が可能
- ▶ 高ドライブ能力の出力段により、50Ω負荷で最大20 Vp-pの出力が可能
- ▶ 内部/外部変調源を用いた、AM、FM、PM、FSK、BPSK、SUM、PWM、PDMなど多彩なパルス変調に対応
- ▶ 内部/外部トリガを使用したトリガ動作（バースト回数指定）およびゲート動作
- ▶ 最大25MHzまで対応するフル機能ノイズジェネレータ
- ▶ クレストファクタ選択およびユーザー定義分布に対応
- ▶ 16種類の波形を備えたフル機能ファンクション/任意波形ジェネレータ
- ▶ 正弦波は最大50 MHzまで対応
- ▶ 800 MS/sのサンプリングレート、16ビット垂直分解能の任意波形生成
- ▶ 内部チャンネルカップリング、トラッキング、変調機能（2チャンネルモデル）
- ▶ 全波形タイプに対応した充実した内部/外部変調機能
- ▶ 全波形タイプに対するリニア/ログスイープ機能
- ▶ フロントパネルにUSBフラッシュメモリ用インタフェースを装備
- ▶ GPIB*、USB、LXI準拠LANインタフェースに対応

* : GPIB-1Aオプションが必要です。

DDS方式のファンクションジェネレータとは異なり、TGP3100シリーズは最大50 MHzまでのパルスを、非常に低いジッタと高いパルス幅・遅延分解能（100 ps）で生成することができます。

また、低ジッタを維持したまま非同期トリガ動作にも対応しています。高いドライブ能力を備えた出力段により、50Ω負荷に対して最大20 Vp-pの出力ができます。

Aim-TTIの任意波形ジェネレータには、ポイントごとの値入力、ポイント間の直線補間、標準波形のポイント間挿入といった機能を含む、内蔵の波形作成/編集機能が搭載されています。ただし、複雑な任意波形については、装置外の高度なソフトウェアツールを使用して生成し、デジタルインタフェースを介して転送する必要があります。

Waveform Manager PlusはWindows対応のソフトウェアで、数式表現による波形生成機能やフリーハンド描画ツールを含む、非常に充実した波形作成・編集機能を提供します。Waveform Manager Plusは、TGAシリーズ、TG1010A、TGP3100シリーズ、TG251xA、TG501xA、TGFシリーズの各ジェネレータに標準で付属しています。

また、他のソフトウェアプログラムや外部ハードウェア機器から波形をインポートし、使用する任意波形ジェネレータに適合するようスケーリングや切り出し(クロップ)もできます。

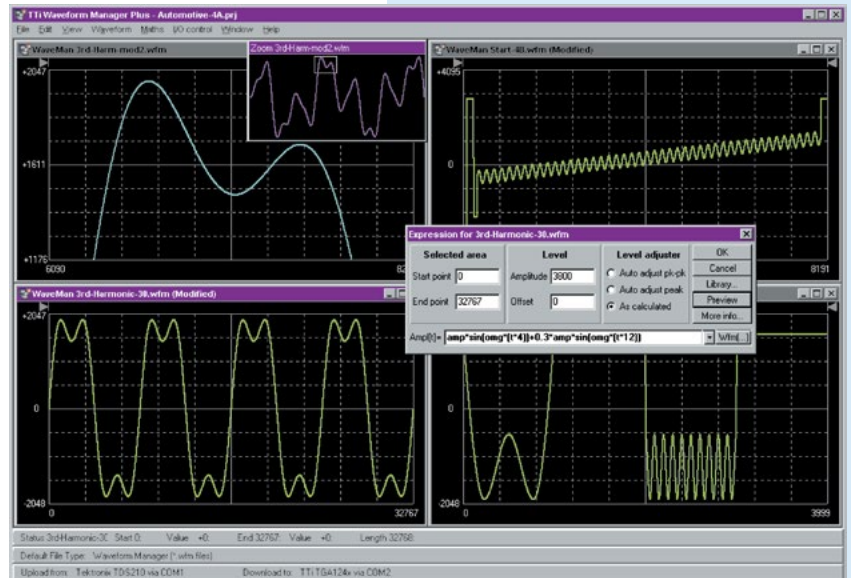
- ▶ 標準波形、数式表現、クリップボード機能、フリーハンド描画を含む、充実した波形構築ツール
- ▶ Windows対応
- ▶ 最大16ビット(65,536ポイント)の垂直分解能に対応
- ▶ 100万ポイントを超える水平分解能に対応
- ▶ TGPシリーズ向けのパターン生成ツールを搭載
- ▶ クリップボード機能による波形のインポート/エクスポート
- ▶ CSVファイルからの直接インポートに対応
- ▶ RS-232、USB、GPIB、LANによるダウンロード/アップロードに対応

Waveform Manager Plusは、任意波形生成機能を備えたすべてのAim-TTI製ジェネレータに付属しています。

ソフトウェアの詳細な機能については、Webサイトにて確認できます。

Waveform Manager Plus Software

- ▶ 波形の作成、編集、インポートおよび管理機能
- ▶ 波形構築のためのフル機能ツールを搭載
- ▶ パターン生成ツール
- ▶ RS-232、USB、LAN、またはGPIBによるインタフェース接続に対応



製品ラインアップ

デジタルマルチメータ

True RMS AC測定およびデジタル制御インタフェースを備えたベンチトップ型デジタルマルチメータ。

ソース・メジャメント・ユニット

優れたコストパフォーマンスを実現した高性能SMU。

I-prober 電流プローブ

PCB配線や磁界中の電流を非接触で測定可能な、革新的な電流プローブ。

電子式DC負荷

電源およびバッテリー試験向け電子式DC負荷。

周波数測定

最大6 GHzまで対応する、ベンチトップ型ユニバーサルカウンタおよびハンディタイプ周波数メータ。

電力解析

RFセクションをご参照ください。



Precision measurement instruments

Aim-TTiは、40年以上にわたり精密計測機器の設計・製造を手がけてきました。精密アナログ設計における高度な専門知識により、高性能かつ先進的な機能を備えた製品を、導入しやすい価格で提供しています。

Aim-TTiは、電圧、電流、抵抗、静電容量、インダクタンス、電力、周波数といった、すべての基本的な電子パラメータを高精度に測定するための計測機器を幅広くラインアップしています。また、Aim InstrumentsのI-prober ポジショナル電流プローブは、従来は測定が困難であった状況での電流測定を可能にします。

Digital Multimeters

ベンチトップDMMとハンディDMMの比較

低価格なハンディタイプのデジタルマルチメータは、多くの用途においてベンチトップ型DMMに取って代わっています。これらの計測器は、いくつかの作業では十分な性能を備えている場合もありますが、多くのエンジニアは、ハンディ型では対応できない測定上の問題に日常的に直面する可能性があります。

本格用途を想定した計測器

Aim-TTiのベンチトップ型デジタルマルチメータは、本格的な使用を前提に設計された堅牢な計測器です。太いテストリードを接続しても安定して設置でき、傾斜スタンドにより大型ディスプレイは常に高い視認性を確保します。操作ボタンは大きく、前面パネルには明確な表示が施されています。

感度・分解能・精度

Aim-TTiのベンチトップ型DMMを、基本DC電圧精度0.3%、4000カウント表示の高品質ハンディDMMと比較すると、より長いスケール長、高い感度、優れた精度により、測定不確かさは1桁以上改善されます。また、Aim-TTiのベンチトップDMMは、AC電圧、抵抗、電流を含むすべての測定機能で高い精度を維持します。一方、多くのハンディDMMでは、DC電圧以外の測定機能の精度が大幅に低下します。

広帯域AC測定とTrue RMS

多くのハンディDMMは、AC測定の周波数応答が1 kHz以下に制限されています。これに対し、Aim-TTiのベンチトップDMMは、オーディオ帯域全体およびそれ以上の周波数範囲で高精度な測定を提供します。さらに、実際のAC信号の多くは正弦波ではありません。しかし、多くのハンディDMMは平均値検波方式のACコンバータを採用しており、正弦波以外では正確な測定が困難です。True RMS方式を採用している場合でも、帯域幅が不足して複雑な波形に対応できないケースが少なくありません。Aim-TTiのベンチトップDMMは、十分な帯域幅を備えたTrue RMS AC測定を組み合わせることで、複雑な波形に対しても正確な測定結果を実現します。

Digital Multimeters		1908 & 1908P	ADM1055
Display Type		Dual LCD	Color, touch display
Scale Length(Counts)		120,000	120,000
Dual Measurement		Yes	No
DC Voltage	Ranges	(5) 100 mV~1000 V	(5) 100 mV~600 V
	Best Resolution	1 μ V	1 μ V
	Basic Accuracy	0.02%	0.02%
AC Voltage	Ranges	(5) 100 mV~750 V	(5) 100 mV~450 V
	True RMS conversion	Yes	Yes
	Frequency Response	45 Hz~50 kHz	45 Hz~50 kHz
DC/AC Current	Ranges	(4) 10 mA~10 A	(5) 1 mA~10 A
	Best Resolution	100 nA	10 nA
Resistance	Ranges	(6) 100 Ω - 10M Ω	(6) 100 Ω - 10M Ω
	Best Resolution	1m Ω	1m Ω
Frequency		Yes	Yes
Capacitance		Yes	Yes
Temperature		Yes	No
Smart Functions		12	10
Interfaces	RS-232	Yes	No
	USB	Yes	Yes
	GPIO, RS-232, LAN	Yes (1908P only)	No
Power Source		AC Line or Rechargeable Battery	AC Line

PCおよびシステム接続性

多くのエンジニアは、いずれデジタルマルチメータをPCに接続し、自動測定制御や測定データのコンピュータへの取り込みを行いたいと考えるようになります。

Aim-TTiのベンチトップ型デジタルマルチメータは、ハンディタイプDMMとは異なり、絶縁された制御インタフェースを標準で備えており、PCとの安全で安定した接続を実現します。

1908およびADM1055は、USBインタフェースを標準搭載しています。

また、システム用途向けの1908Pは、USB、RS-232、LANインタフェースに対応し、さらにGPIO (オプション) を選択できます。

実用性の高い機能と特長

ハンディタイプのデジタルマルチメータには、いくつかの「スマート」機能が搭載されている場合がありますが、実用上十分に活用できるレベルで実装されていることはほとんどありません。

一方、Aim-TTiのベンチトップ型デジタルマルチメータは、デュアル測定・デュアル表示、高精度周波数測定、dBm表示、データロギング、電力およびVA測定といった、実際の測定業務で価値のある機能を備えています。

Function	Ranges	Best Resolution	Best Accuracy
DC V	(5) 100 mV - 1000 V	1 μ V	0.02% $\pm$ 3 digits
AC V	(5) 100 mV - 750 V	1 μ V	0.2% $\pm$ 100 digits
Resistance	(6) 100 Ω - 10M Ω	1m Ω	0.03% $\pm$ 2 digits
DC I	(3) 10 mA - 10 A	0.1 μ A	0.05% $\pm$ 5 digits
AC I	(3) 10 mA - 10 A	0.1 μ A	0.35% $\pm$ 20 digits

追加測定機能：周波数、静電容量、温度、導通、ダイオードテスト。
スマート機能：ヌル(相対)測定、ホールド、T-ホールド、最小値/最大値、dB表示、Ax+B演算、%偏差、VA測定。
ロガー機能：500件の測定値を記録可能。
インタフェース：USB(全モデル)。GPIB*、RS-232、LAN(1908P)。
電源：230 Vまたは115 VAC(50/60 Hz)、または内蔵NiMH充電式バッテリー。
外形寸法(幅×高さ×奥行)・質量：250×87×269 mm、3.2 kg。

- ▶ 120,000カウント表示のデュアルLCD、オート/マニュアルレンジ切替
- ▶ 確度および分解能：0.02%、1 μ V、1m Ω
- ▶ デュアル表示および「デュアル測定」テクノロジー
- ▶ 周波数、静電容量、温度測定機能
- ▶ Ax+B演算など、幅広い計算機能
- ▶ 500リーディングのデータロガー
- ▶ 商用電源および充電式バッテリーによる動作
- ▶ 保護バンパー付き2Uハーフラックサイズ
- ▶ 両モデルにUSBインタフェースを装備
- ▶ GPIB*、RS-232、およびLXI準拠LANインタフェース(1908P)

*：GPIB-1Aオプションが必要です。

1908は、デュアル表示およびデュアル測定テクノロジーを搭載した、高精度5 $\frac{1}{2}$ 桁のベンチ型デジタルマルチメータです。

デュアル表示は、1つの測定値を2つの異なる単位(例：mVとdB)で表示することも、2つの異なるパラメータ(例：DC電圧とAC電圧)を同時に測定・表示することも可能です。



- ▶ Ax+B演算、リミット判定、%偏差、電力測定機能
- ▶ 使用する端子を点灯表示するイルミネーション端子選択により、容易な接続を実現
- ▶ 電流測定用リセット可能トリップ機能
- ▶ アナログ風バーグラフ、ヒストグラム、統計表示などの代替表示モード
- ▶ 統計表示では、最小値/最大値、平均値、スパンを表示

本製品は、アナログスタイルのバーグラフ、ヒストグラム、詳細な統計表示など、複数の表示モードをサポートしています。統計表示では、最小値・最大値、平均値、スパンといった重要な指標を提供し、測定データを多角的に評価できます。

これらの機能はコンパクトな筐体に集約されており、信頼性と可搬性を求めるエンジニアにとって理想的な測定ツールです。

また、本マルチメータはUSBインタフェースを備え、すべての機能をリモート制御できます。

Aim-TTI Test Bridge PCソフトウェア(Aim-TTIウェブサイトより無償ダウンロード可能)に対応しており、最大4台の計測器を同時に制御可能です。

ADM1055は、教育用途および研究室用途向けに設計された5 $\frac{1}{2}$ 桁のベンチ型マルチメータです。基本確度0.02%という優れた性能により、重要な測定作業においても高い信頼性を確保しながら、画期的な価格で提供します。最大600Vまで対応しており、幅広いアプリケーションに適しています。また、タッチスクリーン操作を採用することで、直感的かつ効率的な操作性を実現しています。

ADM1055は、測定能力を高めるための多彩な高度機能を搭載しています。

Ax+B演算、リミット判定、パーセント偏差、電力測定などの機能により、包括的なデータ解析が可能です。

さらに、測定モードに応じて使用中の端子を点灯表示するイルミネーション端子選択機能により、接続作業を容易かつ確実に行えます。



1908 DMM

- ▶ 高精度 5 $\frac{1}{2}$ 桁デジタルマルチメータ
- ▶ デュアル表示・デュアル測定機能
- ▶ DC電圧 基本確度 0.02%
- ▶ AC電源またはバッテリーによる動作

ADM1055

- ▶ 5 $\frac{1}{2}$ 桁デジタルマルチメータ
- ▶ 基本確度 0.02%
- ▶ 定格電圧 600 V
- ▶ タッチスクリーン操作

SMU4000 Series

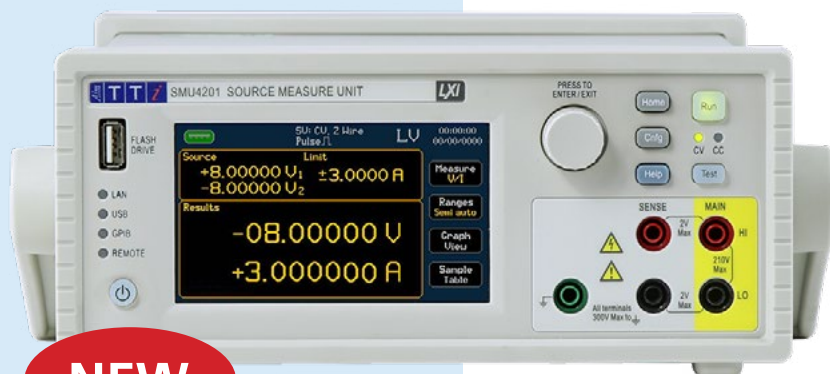
- ▶ 4象限対応のソース/シンク/測定機能
- ▶ PowerFlexテクノロジー
- ▶ ± 210 Vおよび ± 21 Vモデル、 ± 3 A、25 W
- ▶ $6\frac{1}{2}$ 桁、0.1 μ Vおよび100 fAの分解能
- ▶ 最大200 μ s (5 kS/s) の高速測定

高度なソース・メジャメント・ユニット

SMU4000は、4象限SMUとしてクラス最高水準の性能を、新しく手頃な価格帯で提供します。

タッチスクリーン技術と直感的なグラフィカルユーザーインタフェースを組み合わせることで、試験・測定プロセスを明確かつ自然な流れで操作できます。

さらに、コンパクトなハーフラック2U筐体に、高速かつ高出力な4象限電圧/電流ソースと、高精度な電圧/電流メータを統合。正負両極性の電圧を高精度に供給し、電力のソース/シンク動作を行いながら、I-V特性評価のための電圧・電流同時測定を実現します。



NEW

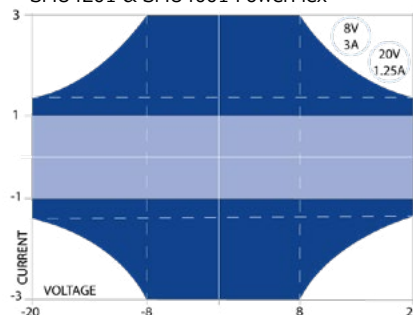
高電流・高出力性能に加え、高速測定および低グリッチの高速オートレンジ切替を備えており、産業用途の開発環境から教育用途まで幅広く対応する理想的なソリューションです。

SMU4001は、バッテリーの充放電試験、I-V特性評価、半導体試験など、さまざまな試験アプリケーションを簡素化するオールインワンのソース・メジャメント・ユニットとして位置付けられます。

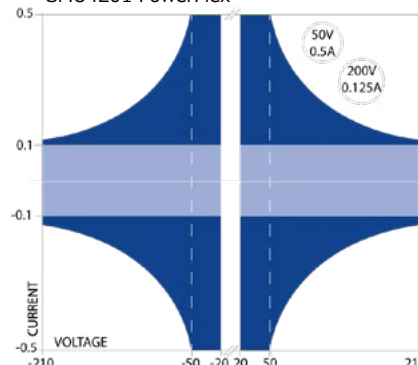


SMU Linkは、2台のSMUを接続し、両方の計測器を同時に制御するための機能です。

SMU4201 & SMU4001 PowerFlex



SMU4201 PowerFlex



- ▶ 4象限対応のソース/シンク/測定ユニット
- ▶ SMU4201 : ± 210 V、 ± 3 A、25 W
- ▶ SMU4001 : ± 21 V、 ± 3 A、25 W
- ▶ PowerFlexテクノロジー
- ▶ 分解能 : 0.1 μ Vおよび100 fA、 $6\frac{1}{2}$ 桁
- ▶ 最大200 μ s (5 kS/s) の高速測定
- ▶ コンパクト設計
- ▶ リニア/対数/任意リストスイープに対応した連続またはパルス高速出力
- ▶ 高速・低グリッチのオートレンジ機能
- ▶ 4線式測定用センス端子およびガード機能
- ▶ 数値表示/グラフ表示に対応したユーザーフレンドリーな前面GUI
- ▶ 高度なシーケンスモード
- ▶ 内部演算による抵抗値・電力測定
- ▶ ユーザー設定可能なバイポーラ・コンプライアンス制限
- ▶ 可変スルーレート制御
- ▶ データ処理向け高度な演算機能
- ▶ 許容帯域(トレランスバンド)による結果判別
- ▶ 電圧ドロップアウト設定を備えた高度な負荷モード(LC, LR, LP)
- ▶ 高電圧セーフティインターロック、UIパスワード保護、背面インターロック制御
- ▶ 内蔵メモリ : 最大100,000測定点/最大100,000ステップ
- ▶ SMU Link機能により、2台のSMUを接続して同時制御が可能
- ▶ 外部DIOおよびリモートコマンドによる高度なグローバルトリガ
- ▶ SCPI準拠のデジタル・リモートインタフェース

I-prober 520

Positional Current Probe

PCB Track - Touch & Measure

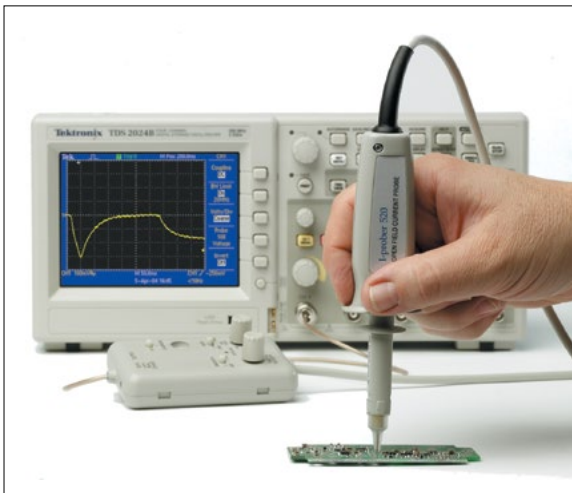
- ▶ 導体への非接触プローピングによる、非侵襲的な電流測定
- ▶ PCB配線パターン、部品リード、グラウンドプレーン上の電流観測および測定に最適
- ▶ 10 mA～20 A (ピーク・ツー・ピーク) の広いダイナミックレンジ
- ▶ DC～5 MHzの広帯域特性
- ▶ 6 mA rms未満に相当する低ノイズ特性
- ▶ 安全規格：300 V CAT II (600 V CAT I) 対応
- ▶ あらゆるオシロスコープに接続可能
- ▶ 高精度な汎用Hフィールドプローブ
- ▶ 標準的な「クローズド磁気回路」電流プローブへ変換可能



I-prober 520 ポジショナルプローブは、ほかに類を見ない独自の電流測定デバイスです。

通常、校正された電流測定を行うには、電流をクローズド磁気回路 (閉磁路) に通す必要があります。一般的には、スプリットクランプ式などの電流プローブが用いられますが、これらは単線の測定には適している一方で、PCB配線パターン上の電流測定には適していません。

I-prober 520は、オシロスコープと組み合わせて使用するコンパクトなハンディタイプのプローブで、絶縁されたプローブ先端をPCB配線パターンに当てるだけで、その配線を通る電流を観測・測定できます。



詳細な情報については、以下のWebサイトをご参照ください。
www.aimtti.com/go/iprobe

I-prober 520には、ワイヤの電流測定用にクローズド磁気回路プローブへ変換可能なクリップオン式トロイドアセンブリが付属しています。

このトロイドは、プローブを装着するまでは開放状態となっているため、回路を切断することなくワイヤを挿入できます。

また、プローブ本来の広帯域特性、広いダイナミックレンジ、および低ノイズ性能は、そのまま維持されます。

I-prober 520

- ▶ 最も非侵襲的な電流測定方式
- ▶ PCB配線パターンに非接触でプローブを当てるだけの簡単な電流測定
- ▶ DC～5 MHzの広帯域
- ▶ 10 mA～20 Aのダイナミックレンジ
- ▶ 低ノイズ特性



ALD1120

- ▶ 120 W電子式DC負荷
- ▶ 最大120 Vまたは24 Aまで対応
- ▶ CI、CR、CV、CP、CGの各動作モード

ALD1120は、教育用途および研究室用途向けに設計された電子式DC負荷装置です。最大120 Vまたは24 Aまで対応する120 Wの多用途電子式負荷装置で、画期的な価格を実現しています。

ALD1120は、定電流(CI)、定電圧(CV)、定抵抗(CR)、定電力(CP)、定コンダクタンス(CG)といった複数の動作モードを備えており、さまざまな試験用途に柔軟に対応できます。

また、パルス幅可変のハイ/ローパルス機能により高精度な制御が可能で、さらにシングルまたはデュアルスローブに対応したリニア/対数スローブ機能を搭載しています。

- ▶ パルス機能：パルス幅可変のハイ/ローパルス
- ▶ スイープ機能：リニア/対数スイープ(シングルスローブ/デュアルスローブ対応)
- ▶ バッテリ放電機能：カットオフ電圧/時間設定
- ▶ バッテリ容量測定機能
- ▶ 可変スルーレート
- ▶ コンパクト設計

本電子式負荷装置は、バッテリ試験向けにカットオフ電圧および時間を設定可能なバッテリ放電機能を備えるとともに、バッテリ容量測定にも対応しています。さらに、試験条件に応じてスルーレートを可変設定できます。これらの機能をコンパクトな筐体に集約しており、信頼性と可搬性を求めるエンジニアにとって理想的な試験ツールです。

また、本装置はUSBインタフェースを備え、すべての機能をリモート制御できます。Aim-TTI社のTest Bridge PCソフトウェア(同社Webサイトより無償ダウンロード可能)に対応しており、最大4台の計測器を同時に制御することが可能です。

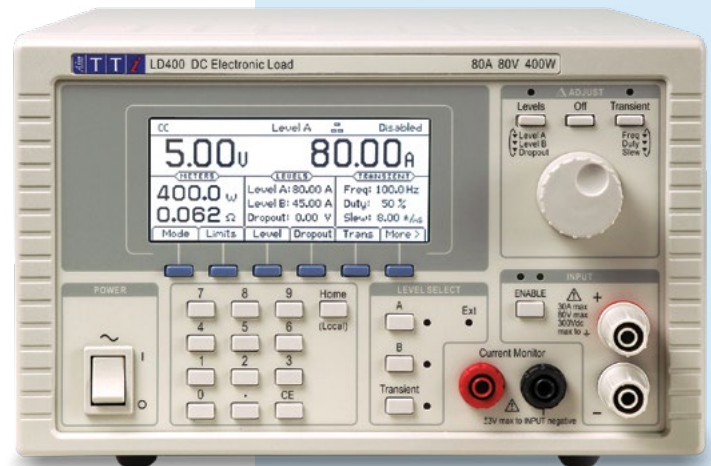


- ▶ デジタル制御電子式DC負荷
- ▶ 定電流、定抵抗、定コンダクタンス、定電圧、定電力モードに対応
- ▶ バッテリ試験機能
- ▶ 広い電圧・電流レンジ：0～80 V、0～80 A
- ▶ 28℃にて連続400 Wの電力消費（40℃時：360 W）
- ▶ 最大600 Wの間欠電力消費
- ▶ 40 A動作時で1 V未満の低最小動作電圧
- ▶ 可変スルーレート対応のトランジェントジェネレータ内蔵
- ▶ 波形観測用電流モニタ出力
- ▶ バッテリ試験向け可変ドロップアウト電圧
- ▶ USB、RS-232、LAN (LXI)、GPIB* インタフェース (LD400P)

* : GPIB-1Aオプションが必要です

LD400

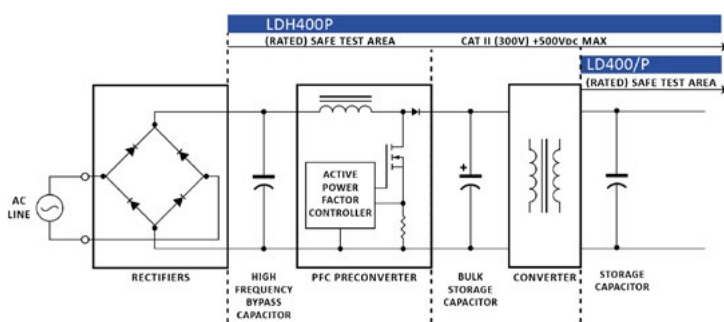
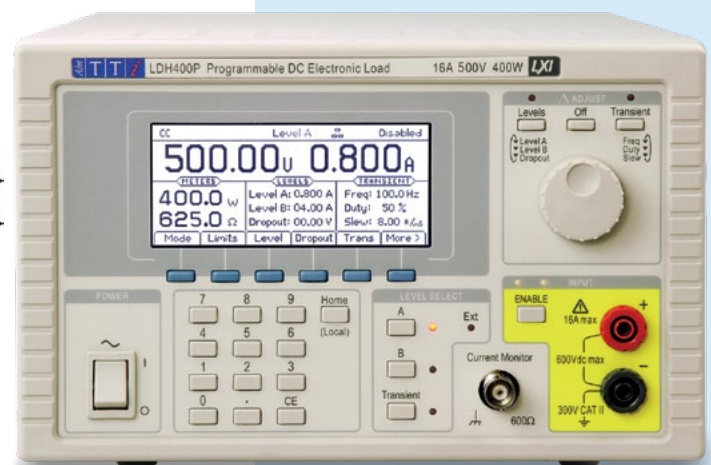
- ▶ 最大80 Vまたは80 Aまで対応
- ▶ CI、CR、CV、CP、CGの各動作モード
- ▶ トランジェント信号生成機能を内蔵



LDH400P

- ▶ 絶縁トランスを使用せずに、PFCなどの高電圧電源の試験が可能、デジタル制御電子式DC負荷
- ▶ 負荷入力はCAT II (300 V) 定格
- ▶ 最大500 V、0～16 Aの広い電圧・電流レンジ
- ▶ 28℃において400 Wの連続損失（40℃では360 W）
- ▶ 定電流、定抵抗、定コンダクタンス、定電力の各動作モード
- ▶ スルーレート可変のトランジェントジェネレータを内蔵
- ▶ バッテリ試験に適した可変ドロップアウト電圧機能
- ▶ 波形観測用の電流モニタ出力
- ▶ レベルのアナログリモート制御およびロジックレベル切替に対応
- ▶ USB、RS-232、LAN (LXI)、GPIB* インタフェースを装備

* : GPIB-1Aオプションが必要です



TF930 & TF960

- ▶ 周波数範囲：DC～3 GHz/6 GHz
- ▶ 周波数、周期、パルス幅、比率、イベントカウンタの各測定モード
- ▶ 充電式バッテリーを搭載

TF930およびTF960は、周期測定、周波数比、パルス幅測定、イベントカウンタに対応した高品質なベンチ/ポータブル兼用のユニバーサル周波数カウンタです。

TF960はTF930の拡張モデルで、追加のN型コネクタ入力を備え、2 GHz未満から6 GHz超までをカバーする広帯域測定に対応します。

- ▶ 周波数範囲：0.001 Hz～3 GHzまたは6 GHz
- ▶ 1 ppm未満の安定度を有するTCXOタイムベース
- ▶ 周波数、周期、パルス幅、トータライズ（積算）測定モード
- ▶ レシプロカルカウント方式による測定
- ▶ 125 MHzまでの高インピーダンス測定
- ▶ ローパスフィルタ、アッテネータ、トリガレベル制御
- ▶ AC/DCカップリング、1MΩ/50Ω切替、極性反転
- ▶ アナシエータ付き大型10桁LCD表示
- ▶ 内蔵充電式バッテリーによる動作
- ▶ 低消費電力設計
- ▶ USBインタフェースによるリモート制御およびリードバック

高度なレシプロカル周波数カウント方式を採用し、全周波数帯域で高い分解能を実現しています。

DCカップリング入力により、1 mHz未満の超低周波（VLF）測定も可能です。

タイムベースには、エージングの極めて小さい高品質TCXOを採用しており、外部基準信号による同期にも対応します。大型10桁LCDは、フルセットのアナシエータを備え、測定時間は0.3～100 sの範囲で設定可能です。

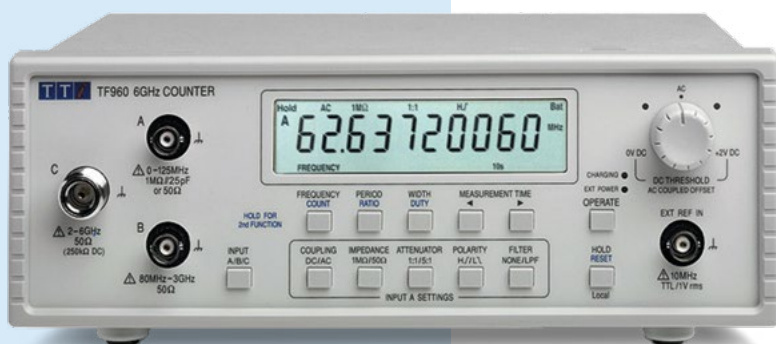
パルス幅測定は、立上がり → 立下がり、または立下がり → 立上りの両エッジに対応し、しきい値は可変です。

可変アッテネータを内蔵し、入力インピーダンスは1MΩ/50Ωから選択できます。

内蔵NiMH充電式バッテリーにより、最大約24時間の連続動作が可能です。

付属のユニバーサルAC充電器により、4時間未満で充電でき、AC電源での連続運用にも対応します。

USBインタフェースを介して、完全なリモート制御および測定値の読み出しが可能です。



PFM3000

- ▶ 周波数範囲：3 Hz～3 GHz
- ▶ 周波数表示または周期表示
- ▶ 連続レシプロカル測定方式
- ▶ ハンドヘルド形状
- ▶ 長時間バッテリー駆動

PFM3000は、Aim-TTIが提供する最新のハンドヘルド型周波数カウンタで、最大3 GHzまでの測定に対応します。

125 MHzまでは高インピーダンス入力、3,000 MHzまでは50Ω入力に対応し、全周波数帯域にわたって優れた感度を実現しています。

周波数および周期の両方を測定可能で、連続レシプロカル周波数カウント方式を採用することで、全周波数域で高い分解能と精度を提供します。

広帯域仕様でありながら消費電力は低く、乾電池で長時間動作が可能です。

また、連続監視が不要な場合には、プッシュ・トゥ・メジャー機能により測定時のみ動作させることで、バッテリー寿命をさらに延ばすことができます。

- ▶ 周波数範囲：3 Hz～3 GHz
- ▶ 周波数および周期測定
- ▶ 全周波数帯域において高感度測定を実現
- ▶ 切り替え可能なローパスフィルタ
- ▶ 連続レシプロカルカウント測定方式
- ▶ 低周波分解能：0.001 mHz
- ▶ オートパワーダウン機能付きプッシュ・トゥ・メジャー機能
- ▶ 各種アナシエータを備えた大型8.5桁表示

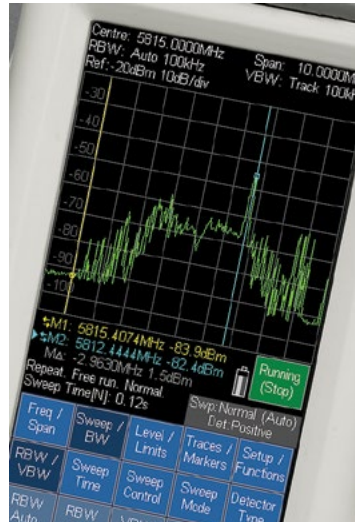


RF Test Equipment

RF試験

無線通信の急速な普及と、多くの電子機器設計へのRF要素の組み込みにより、RF試験機器の需要は大きく増加しています。この分野における大手メーカー製品の高価格化を背景に、Aim-TTは、信号発生器やスペクトラム・アナライザといった必須RF試験ツールを、より低コストで提供しています。

Aim-TTのRF製品は、エンジニアに求められる本質的な機能を備えつつ、大幅にコストを抑えた設計となっています。



製品ラインアップ

スペクトラム・アナライザ

PSAシリーズは、1.3 GHz~6.0 GHzに対応した低価格なハンドヘルド型スペクトラム・アナライザです。

信号発生器

1 GHz~6 GHzに対応し、優れたコストパフォーマンスを実現したシンセサイザ方式のRF信号源です。

周波数測定

詳細はPrecision Measurementセクションをご参照ください。

PSA Comparison

PSA series comparison table	Series 3		Series 5	
	PSA1303	PSA2703	PSA3605	PSA6005
Maximum Frequency	1300 MHz	2700 MHz	3600 MHz	6000 MHz
Minimum Frequency	1 MHz	1 MHz	10 MHz	10 MHz
Maximum Reference Level	+10 dBm		+20 dBm	
Minimum Reference Level	-40 dBm		-40 dBm	
Noise Floor/DANL	-115 dBm (Ref = -40 dBm, 10 kHz RBW) (11 MHz~2.7 GHz) ; -155 dBm/Hz		-120 dBm (Ref = -40 dBm, 10 kHz RBW) ; -160 dBm/Hz	
Resolution Bandwidth (RBW)	300 Hz~10 MHz (1:3:10 sequence) or Auto		300 Hz~10 MHz (1:3:10 sequence) or Auto	
Video Bandwidth (VBW)	300 Hz~10 MHz (1:3:10 sequence) or tracking		1 kHz~30 MHz or Tracking	
Detector Modes	Peak (+ve, -ve or alternate), Sample, RMS, Avg.		Peak (+ve, -ve or alternate), Sample, RMS, Avg.	
Sweep Time Control	Automatic with manual override		Automatic with manual override	
Demodulation	Audio only, AM or FM		Audio and Waveform, AM or FM	
Frequency Counter	Yes (resolution down~10 Hz)		Yes (resolution down~10 Hz)	
Automatic Measurements	No		CP, ACPR, OBW (requires option U02)	
RF Input Connector	N type		N type	
Battery Life per charge	> 6 hours		> 3.5 hours	
Option U01 (PSA Series 3) U02 (PSA Series 5) Adds:	リミット比較機能を備えたリミットラインおよびリミットパターン タイマ、外部トリガ、またはリミット比較により、ピーク値、全トレース、画面イメージをデータロギング 外部トリガまたはリミット比較によるスリープトリガ機能 補正テーブル、固定オフセット、および75Ω補正 高分解能スキャンモード：最大210,000ポイント(パン/ズーム対応) ※ PSA-S5ではU02オプション時のみ対応			



Test Bridge PSA

Test Bridge PSAは、Windows上で動作する無償アプリケーションで、ファイルの表示および作成に便利な各種機能を提供します。

Test Bridge PSAでは、トレースファイルを表示でき、それらの印刷や、他のアプリケーションへのエクスポートが可能です。

オプションU01またはU02を搭載した機器では、ロギングファイルの完全な表示および解析、リミットパターンファイル、チャネルマーカリスト、補正テーブルの作成、さらにPSA本体画面のライブ更新表示に対応します。

PSA Series 3 & 5

- ▶ ハンドヘルド型スペクトラム・アナライザ
- ▶ 1.3 GHz、2.7 GHz、3.6 GHz、6.0 GHzの各モデルをラインアップ
- ▶ 高度なデジタル信号処理技術を採用
- ▶ 4.3インチ カラー・タッチスクリーン

PSA Series 3およびSeries 5は、高性能かつ高い可搬性を備えた RFスペクトラム・アナライザです。最新のデジタル技術を採用することで、サイズ・重量・価格がはるかに大きいクラスの装置に匹敵する性能を実現しています。



Model	Frequency Range
PSA1303	1 MHz~1300 MHz
PSA2703	1 MHz~2700 MHz
PSA3605	10 MHz~3600 MHz
PSA6005	10 MHz~6000 MHz

外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)および質量:
92 × 190 × 49 mm、質量 560 g

- ▶ 周波数範囲: 10 MHz~3600 MHzまたは6000 MHz (Series 5)
- ▶ 周波数範囲: 1 MHz~1300 MHzまたは2700 MHz (Series 3)
- ▶ 分解能帯域幅 (RBW): 300 Hz~10 MHz (1:3:10ステップ)、ビデオフィルタは完全可変
- ▶ 代表的ノイズフロア: -160 dBm/Hz (Series 3は-155 dBm/Hz)
- ▶ 測定単位: dBm、dBμV、mV、μW
- ▶ ピーク、平均、RMS、サンプルなど複数の検波モード
- ▶ AM/FMオーディオ復調に対応したゼロスパンモード
- ▶ ノーマル、ピークホールド、トレース平均のトレース表示
- ▶ Live/View/Referenceの各トレースを色分け表示
- ▶ 絶対値および差分表示が可能なデュアルマーカ
- ▶ ピークトラッキングを選択可能なスマートマーカ移動
- ▶ マーカ位置での周波数カウンタ機能 (分解能10 Hz)
- ▶ 周波数プリセットおよび独立した状態保存機能
- ▶ 検出された最大信号に最適なスイープ条件を自動設定するオートファインド機能
- ▶ 波形、設定、画面の保存容量は実質無制限
- ▶ ユーザー定義ファイル名、リアルタイムクロックによるタイムスタンプ対応
- ▶ USBフラッシュドライブおよびPC接続用USBインタフェース
- ▶ 包括的なステータス表示とコンテキスト依存ヘルプ画面
- ▶ 1回の充電で3.5時間以上の連続バッテリー動作
- ▶ 他のスペクトラム・アナライザに比べて小型・軽量 (質量 0.56 kg)

オプションU01 (Series 3) / U02 (Series 5)

装着時の追加機能

- ▶ チャンネルパワー、隣接チャンネル比、占有帯域幅の自動測定*
- ▶ AM/FM信号のオーディオおよび波形復調*
- ▶ リミットライン/リミットパターンとリミット比較機能
- ▶ タイマ、外部トリガ、またはリミット比較によるピーク値・全トレース・画面画像のデータロギング
- ▶ 外部トリガまたはリミット比較によるスイープトリガ
- ▶ 補正テーブル、固定オフセット、75Ω補正
- ▶ 繰り返し測定に便利なカスタムプリセット
- ▶ 画面表示内容をPCに表示する機能

* : PSA-S5 U02のみ

- ▶ 6 GHz信号発生器
- ▶ 周波数範囲: 100 kHz~1.5 GHzまたは3 GHz(10 Hzステップで設定可能)
- ▶ 出力レベル: -127~+13 dBm (0.1 dBステップ)
- ▶ 高精度・高安定の内蔵タイムベース、または外部周波数標準へのロックに対応
- ▶ 低位相雑音・低リーケージ
- ▶ 出力レベル設定: dBmまたはμV/mVで入力可能
- ▶ FM/位相/AM変調 (内部/外部)
- ▶ 多彩な変調機能: AM, OOK, ASK, FM, FSK, GFSK, MSK, GMSK, PM, PSK, GPSK*¹
- ▶ タッチスクリーンによる高度なユーザーインターフェース (数値入力/ロータリー調整)
- ▶ レベル補正テーブル付きステップスイープ/リストスイープ
- ▶ USB, GPIB, LXI準拠LANインターフェース*²

* 1: U01オプションが必要

* 2: GPIB-1Aオプションが必要

TGR205X

- ▶ 1.5 GHz/3 GHz信号発生器
- ▶ 出力レベル: -127~+13 dBm
- ▶ 豊富な変調機能を搭載



- ▶ 周波数範囲: 10 MHz~6000 MHz
- ▶ 精度: 15°C~30°Cにおいて1 ppm未満
- ▶ 経年変化 (エージング): 1年で1 ppm未満
- ▶ 低位相雑音・低リーケージ
- ▶ 振幅範囲: -110~+7 dBm, 0.1 dBステップ
- ▶ 振幅設定: dBm, μV/mV, またはdBμVで入力可能
- ▶ 特定の試験セットアップ向けユーザー補正テーブル
- ▶ 高速ステップスイープ: 最短10 msのドウェルタイム
- ▶ スイープ: 内部/外部トリガ、リニア/ログ、アップ/ダウンに対応
- ▶ リストスイープ: 周波数に対する振幅を最大1000点まで設定可能
- ▶ 不揮発メモリ: 発生器設定12件、スイープリスト16件を保存
- ▶ 省スペース設計: ハーフラック 2Uのコンパクト筐体
- ▶ リモート制御: RS-232, USB, GPIB, LANによるフルリモート対応
- ▶ 一般的な6 GHzクラスの信号発生器に比べて大幅な低コスト

TGR6000は、最大6 GHzまで動作する高品質な信号発生器を必要とするエンジニアに向けた、非常にコスト効率の高いソリューションです。

変調機能は搭載していませんが、高速な整定時間により、ステップスイープを高速に実行できます。

レベルトリム機能により、各周波数における振幅を調整して、特定の試験セットアップ要件に合わせることが可能です。

また、リストスイープ機能では、周波数に対する振幅を最大1000点まで定義できます。

TGR6000

- ▶ 6 GHz信号発生器
- ▶ 出力レベル: -110~+7 dBm
- ▶ 高速スイープ機能



EXCELLENCE THROUGH EXPERIENCE

Aim-TTiは、ヨーロッパ有数の試験・計測機器メーカーである Thurlby Thandar Instruments Ltd. (TTi) の商標名です。

当社は40年以上にわたり、高度な試験機器および電源装置の設計・製造において豊富な経験を積み重ねてきました。

本社は英国にあり、すべての製品は、著名な大学都市ケンブリッジの近郊に位置するハンティンドンの主要製造拠点で生産されています。

トレーサビリティを確保した品質システム

TTiはISO9001の認証を取得した企業であり、設計から最終校正に至るまでのすべての工程において、完全なトレーサビリティを備えた品質システムを運用しています。



ISO9001:2015
Certificate number FM 20695

Aim-TTi製品の購入先について

Aim-TTi製品は、日本国内においてアンリツ株式会社が正規販売代理店として取り扱っております。

製品のご購入につきましては、アンリツ株式会社までお問い合わせください。

Anritsu Advancing beyond

記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社 <https://www.anritsu.com>

通信計測営業本部 営業推進部

TEL : 0120-133-099 / FAX : 046-296-1248

E-mail : SJPost@zy.anritsu.co.jp

■ 本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

このカタログの記載内容は 2026 年 5 月 13 日現在のものです。

ddcm No. Aim-TTi_General-J-A-1-(1.01)